第 3 回

学生生活実態調査

2014 年 10 月

新見公立大学・新見公立短期大学

目　　次

地域の特色……1

大学の概要……1

調査の概要……2

調査結果

<A>基本事項……3
<B>現在の住居の様態……5
<C>通学の様態……9
<D>アルバイト……11
<E>学生生活等の状況……15
<F>課外活動関係……23
<G>生活費および奨学金……26
<H>地域に関する意識……29

学生生活実態調査票……30

集計表

<A>基本事項……41
<B>現在の住居の様態……42
<C>通学の様態……44
<D>アルバイト……45
<E>学生生活等の状況……48
<F>課外活動関係……52
<G>生活費および奨学金……54
<H>地域に関する意識……55

付表:調査対象学生の入学時の学生募集状況……56

あとがき……57

地域の特色

本学の立地する新見地域は、岡山県の北西部に位置し、鳥取県と県境を接する中山間地域に立地している。人口は、新見市33,870人（平成22年国勢調査）である。いずれも高齢化が顕著（高齢化率36.4％：平成25年10月現在）で、人口が減少傾向にある中山間の過疎地域である。

一方、中国地方を縦貫する中国自動車道と山陽と山陰を結ぶ幹線鉄道であるJR伯備線がとおり、南部の岡山市まで特急列車または自動車（高速道路経由）で約1時間、岡山空港まで自動車（高速道路経由）で約1時間、岡山市を経由して大阪まで約2時間（鉄道）、新見から大阪までの直行バスが運行されるなど、交通アクセスには比較的めぐまれている。

大学の概要

公立大学法人新見公立大学（以下「本学」）の前身は、岡山県新見市および阿哲郡（両者をあわせて阿新地域という）内の4町（大佐町、神郷町、哲多町、哲西町）で設立した阿新広域事務組合が設置した公立の短期大学である。その後2004年度に地域看護学専攻科（保健師養成の1年課程）を設置、さらに阿新広域事務組合が設置する形態から、2005年度に1市・4町の合併によって新見市立に移行した。

本学は、1980年に看護学科（三年制；入学定員50人）および幼児教育学科（二年制；入学定員50人）の新見女子短期大学として設立された。その後1986年に看護学科の定員が60人に増員され、1996年に地域福祉学科（二年制；入学定員50人）が増設された。1998年には、看護学科および幼児教育学科の男女共学化（地域福祉学科は翌年）にともない、短期大学名が変更されて、新見公立短期大学となった。さらに2008年公立大学法人化、2010年新見公立大学看護学部を設置、2014年大学院看護学研究科を開設し、現在に至っている。

看護学部は、看護師・保健師の養成を主たる目的とし、卒業時に看護師・保健師国家試験の受験資格が得られる。幼児教育学科は、保育者の養成を主たる目的とし、卒業時に保育士登録資格を取得し、所定の単位を修得することにより幼稚園教諭2種免許状を得ることができる。地域福祉学科は、介護福祉士の養成を主たる目的とし、あわせて介護される人の生活環境・基盤としての地域の文化を学ぶことを目的としている。卒業時に介護福祉士登録資格および社会福祉主事任用資格が得られる。

調査の概要

1. 調査主体

学生生活委員会および前任の学生生活委員によって調査内容の検討を行い、集計した。

2. 調査目的

学生の生活の実態を調査することにより、正課教育および正課外教育の改善、学生生活の環境整備、大学運営および本学の将来計画の基礎資料とすることを目的として実施した。この調査は大学の自己点検・評価の一環として実施されたものであり、学生生活全般にわたる公式の調査は2002年度、2006年度に次いで3回目である。

3. 調査対象および方法

本調査は、本学に在籍する学生のうち、休学者を除いた472人全員を対象として実施した。実施については学生生活委員が調査主旨の説明と配布、回収を行った。調査票は無記名で記入し、封筒に封入して提出すること、回答および提出は学生の自由意志によるものであって強制ではないこと、調査票を提出しなかったことまたは記載内容によって学生が不利益を受けることがないことを口頭で説明し、文書で明示して実施した。今回、マークシートによって実施した。プライバシー保護の観点から学生数が少ない大学院生(5人)については、調査対象としなかった。

4. 調査内容

2006年度の第2回調査の結果を踏まえるとともに、他委員会で実施している調査内容を省いて実施した。その内容は、住居の様態、通学の様態、アルバイト、生活の状況、課外活動に関する事項、生活費および奨学金、地域に関する意識の多岐にわたった。該当学生数が少なく、個人が特定されるおそれのある項目については、調査項目から除外し、または他の項目と合計して集計するなど、プライバシーに対する配慮を優先した。

5. 調査日

2014 年 10 月 1 日を調査日として実施した。

6. 調査票の回収状況

調査票472通のうち449通が回収され、回収率は95.1%と高い回収率であった。

7. 今後の課題

学生の実態を的確に把握するには、今回の調査結果を基礎に、今後定期的に調査を実施することが必要であると考える。

調査結果

A. 基本事項

調査時点(2014 年 10 月 1 日)時点における、各学部・学科、年次別の学生数(休学者を除く)は表に示すとおりである。調査票を提出した学生は 449 人であった。なお、大学院生については、数が少なくプライバシーの確保が困難であること、および学部・学科の学生と一律に比較することが困難であることにより、調査対象から除外した。今回の回答率は約 95%であり、前回の約 40%より大幅に上昇した。これにより、調査の信頼性は大きく向上したと判断できる。

Ａ－１、２　学科・年次別学生数と調査票提出者

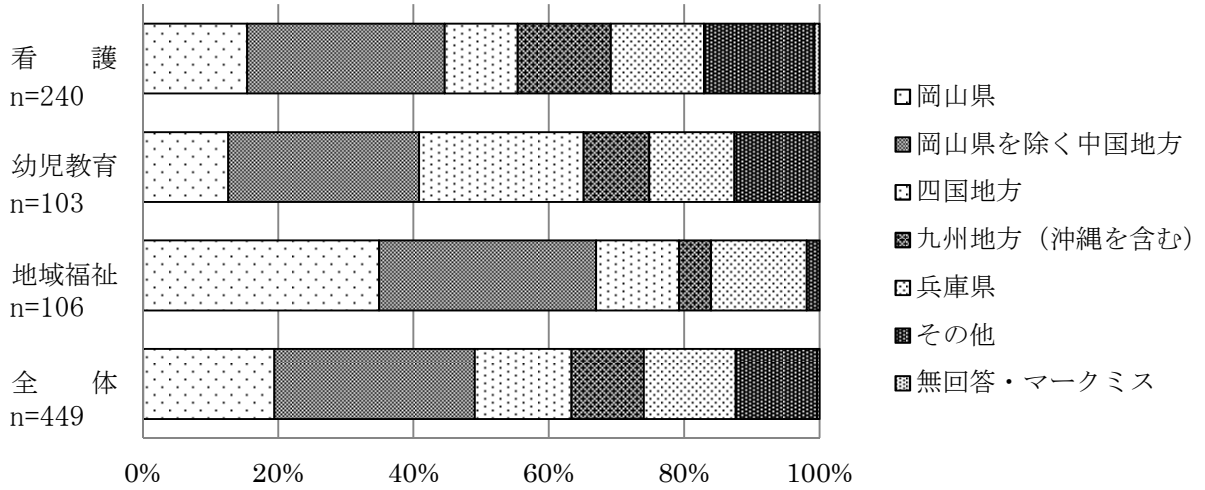
		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計	大学院看護学研究科	
		1 年	2 年	3 年	4 年	計	1 年	2 年	計	1 年	2 年	計		1 年	2 年
回答者	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449	―	―
回答率	%	96.9%	98.4%	96.8%	86.2%	94.5%	96.4%	94.3%	95.4%	100.0%	93.0%	96.4%	95.1%	―	―
学生数	実数	64	62	63	65	254	55	53	108	53	57	110	472	5	―

※学生数は休学者を除く

学生の出身地

調査票を提出した学生を出身校の所在地別に集計すると、全体では岡山県を除く中国地方出身の学生が 29.6%と最も多かった。また、幼児教育学科の特徴としては岡山県を除く中国地方が 28.2%、四国地方出身の学生が 24.3%で学科全体の半分を占めていた。地域福祉学科は岡山県が 34.9%、岡山県を除く中国地方出身の学生が 32.1%と多く、一方で、その他の地域が 1.9%と非常に少ないことから、岡山県を中心とした中国地方全体から学生が多く集まっていることがわかった。

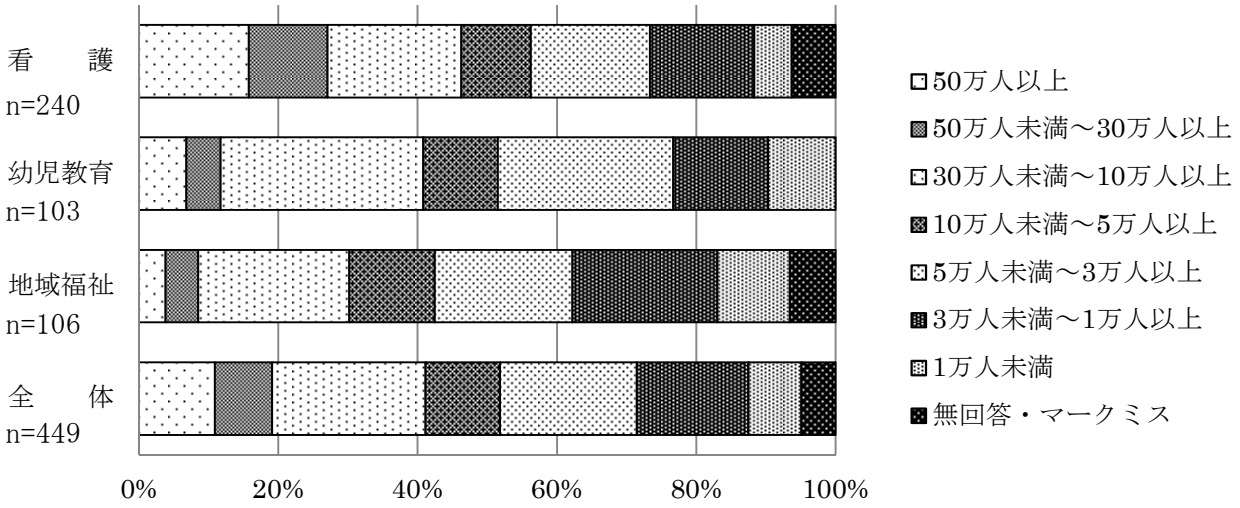
Ａ－３　出身高等学校所在地



学生出身地の地域の特徴

調査票を提出した学生の出身地域の特徴を、出身自治体の人口規模別に集計すると次のとおりであった。もっとも多いのは人口 30 万人未満～10 万人以上の 22.0%であった。次に人口 5 万人未満～3 万人以上が 19.6%、さらに人口 3 万人未満～1 万人以上が 16.0%と続いた。前回の調査では人口 3 万人未満～1 万人以上の 19.6%が最も多く、人口 30 万人未満～10 万人以上は 13.9%に留まった。これと比較すると、人口規模がやや大きな都市の出身者が増加したと判断できる。

Ａ－４　帰省先所在地市町村の人口

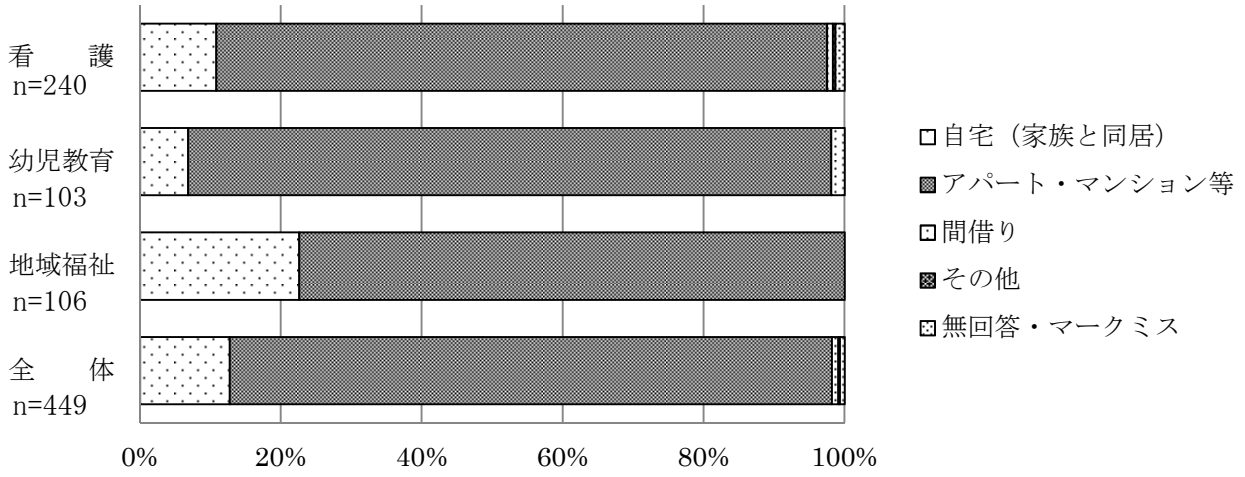


B. 現在の住居の様態

現在の住居形態

自宅(家族と同居)の居住者は全体の 12.7%で、地域福祉学科の 22.6%が最も高く、幼児教育学科の 6.8%が最も低い。看護学部は 10.8%で中間である。アパート・マンション等の住居者が 85.5%と大多数を占め、間借りは 0.9%とわずかである。この傾向は前回、前々回調査とほぼ同様である。

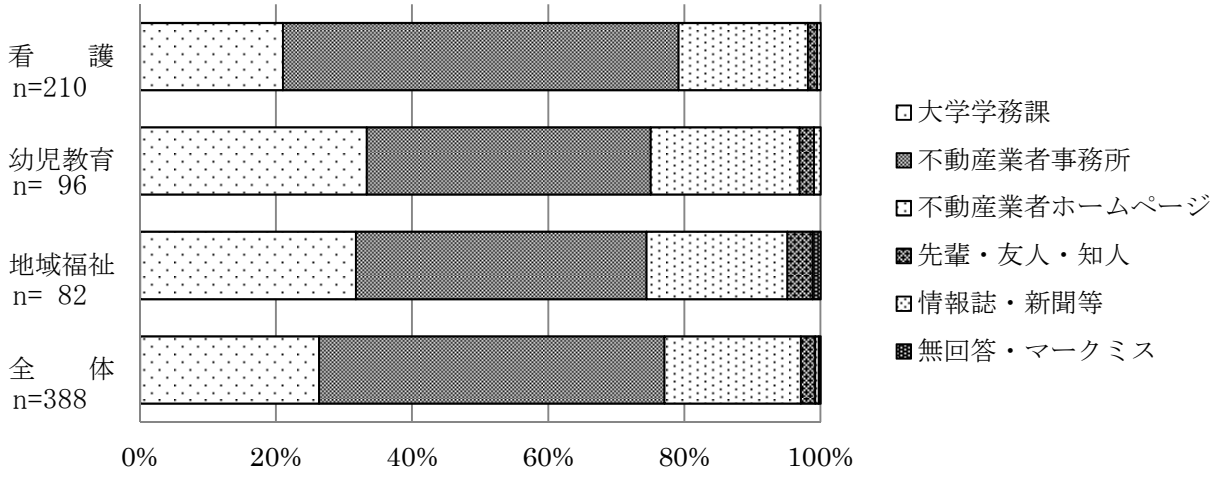
Ｂ－５　現在の住居形態



住居の探し方

民間の不動産業者の事務所を利用した者が 50.8%、不動産業者のホームページを利用した者が 20.1%であり、全体の 70.9%が不動産業者を介して住居を探している。前回調査と比較するとインターネット等の利用が目立った。学務課の利用は 26.3%であった。先輩・友人・知人の紹介は 2.1%、情報誌・新聞等は 0.5%とわずかであった。

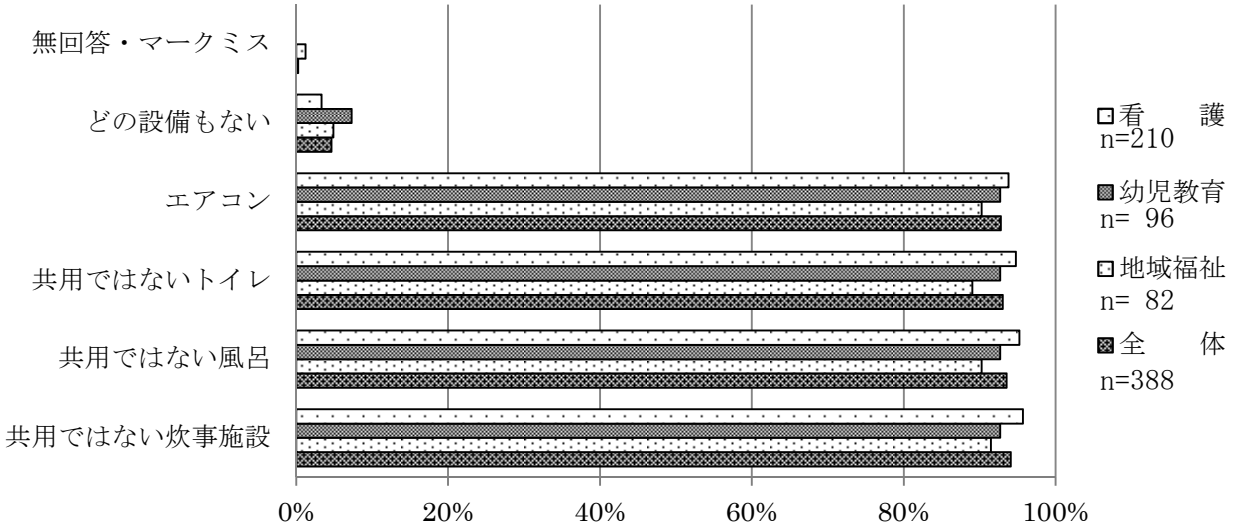
Ｂ－６　住居の探し方



住居の設備（複数回答）

アパート・マンション等の設備について、共用ではない炊事施設・風呂・トイレがある者はそれぞれ94.1%、93.6%、93.0%、エアコンの設備がある者は 92.8%と、いずれもほぼ完備しており、前回調査とほぼ同様であった。

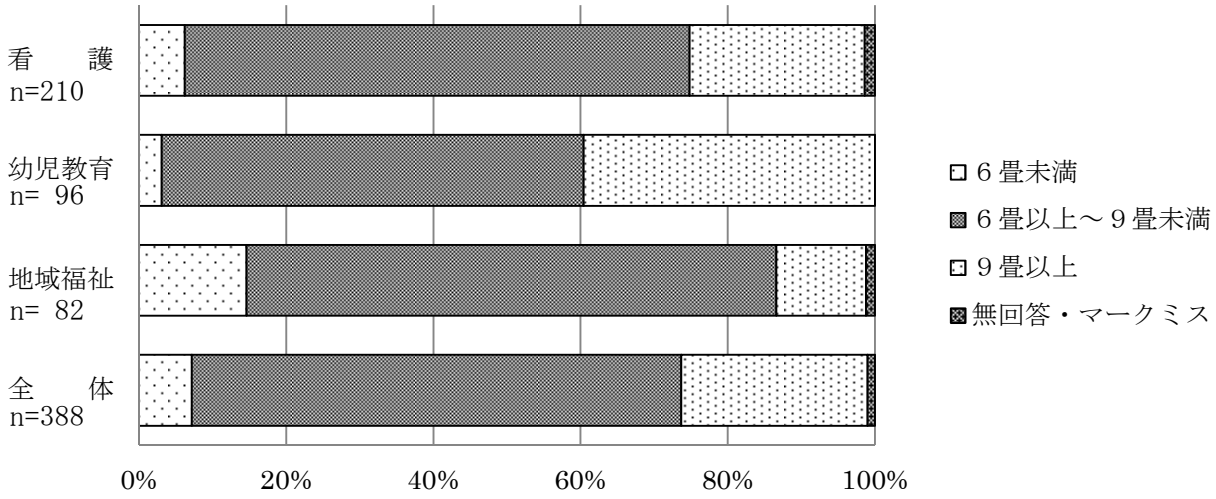
Ｂ－７　今住んでいる居住の設備（複数回答）



住居の部屋の広さ

6 畳以上～9 畳未満が 66.5%と最も多く、次いで 9 畳以上が 25.3%であった。6 畳未満は 7.2%にとどまっており、これらの割合は前回、前々回調査とほぼ同様である。

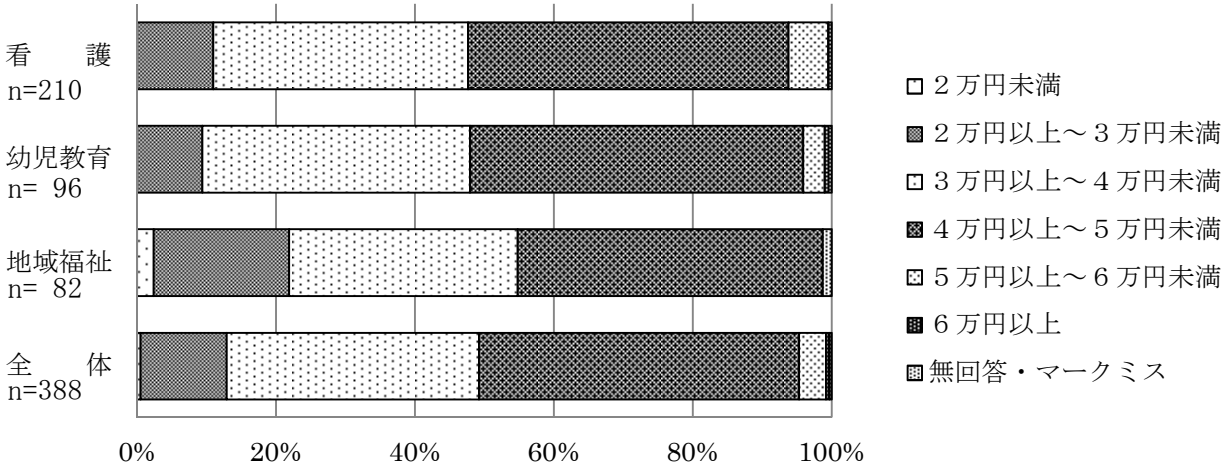
Ｂ－８　住居の部屋の広さ



住居の家賃（月額）

4 万円以上～5 万円未満が 46.1%と最も多く、次に 3 万円以上～4 万円未満が 36.3%で多い。よって、ほとんどの学生が 3 万円以上～5 万円未満の住居を借りていると言える。また、前回調査では 2 万円以上～4 万円未満が 60.3%、4 万円以上～6 万円未満は 30.1%であったのに対し、今回は 2 万円以上～4 万円未満が 48.7%、4 万円以上～6 万円未満が 50.0%であり、近年は学生が家賃の高い住居と契約していることがわかる。

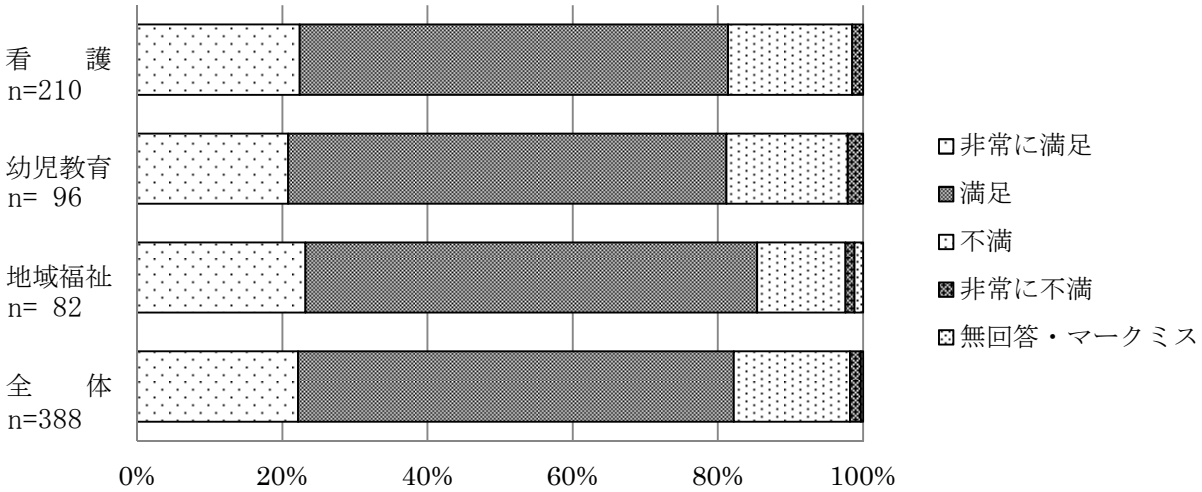
Ｂ－９　住居の家賃（月額）



住居の住み心地

非常に満足 22.2%と満足 60.1%を合わせると 82.3%であった。前回調査では全体の 58.6%が満足していると回答しており、住み心地が良いと思っている学生が増加した。

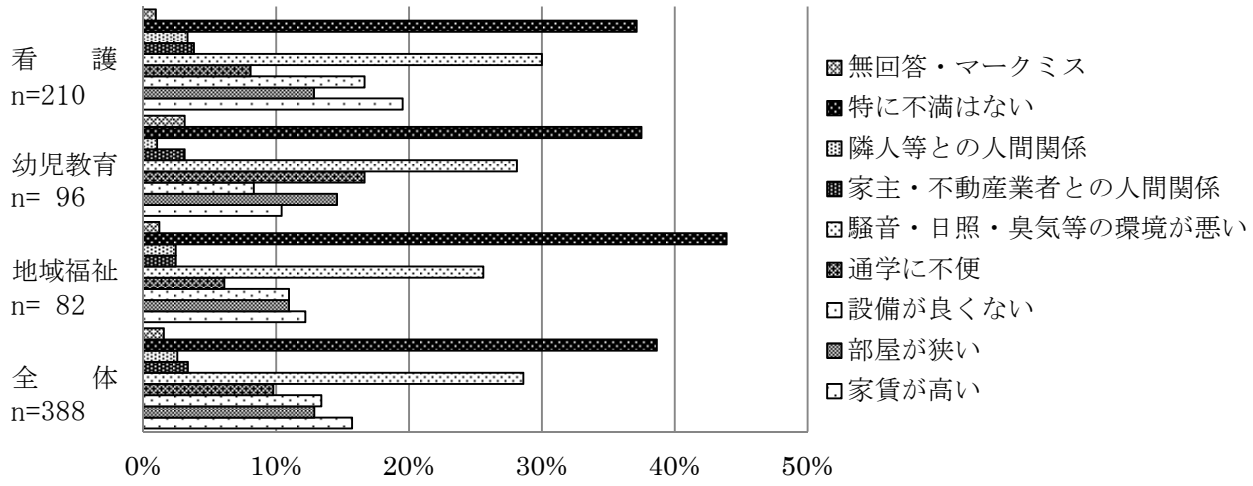
Ｂ－１０　住居の住み心地



住居の住み心地の不満な理由（複数回答）

騒音・日照・臭気等の環境への不満が最も多く 28.6%であったが、前回調査の 58.8%と比較すると不満が大きく解消されている。また、設備が良くないは 13.4%（前回 47.1%）、部屋の狭さは 12.9%（前回 44.1%）など、不満な理由を個別的に挙げる人が少なくなっている。

Ｂ－１１　住居の住み心地の不満な理由（複数回答）



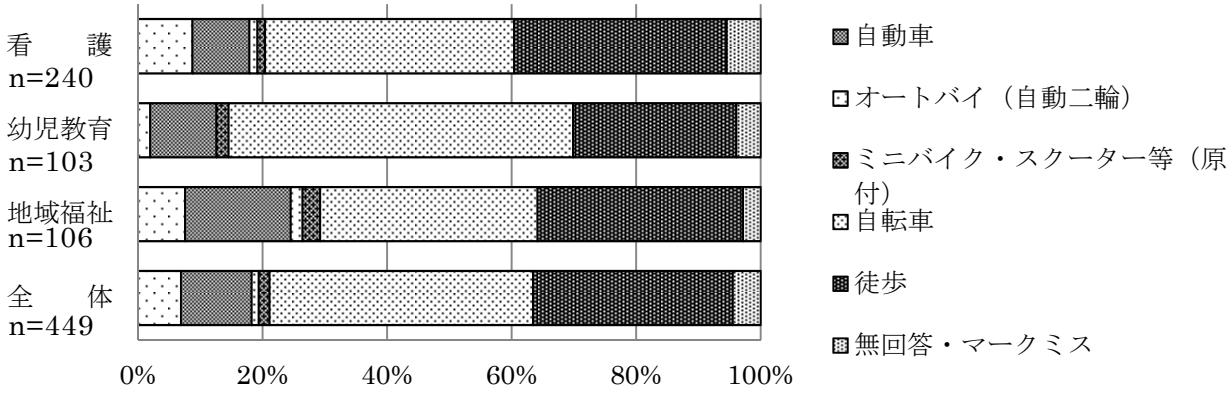
C. 通学の様態

主たる通学手段

全体の通学の主な手段は自転車または徒歩で、74.4%の学生が自転車または徒歩で通学している。自動車での通学生は 11.4%であり、前回調査結果と大きな変化はなかった。

学科別に見ると、地域福祉学科で自動車での通学者が多い。

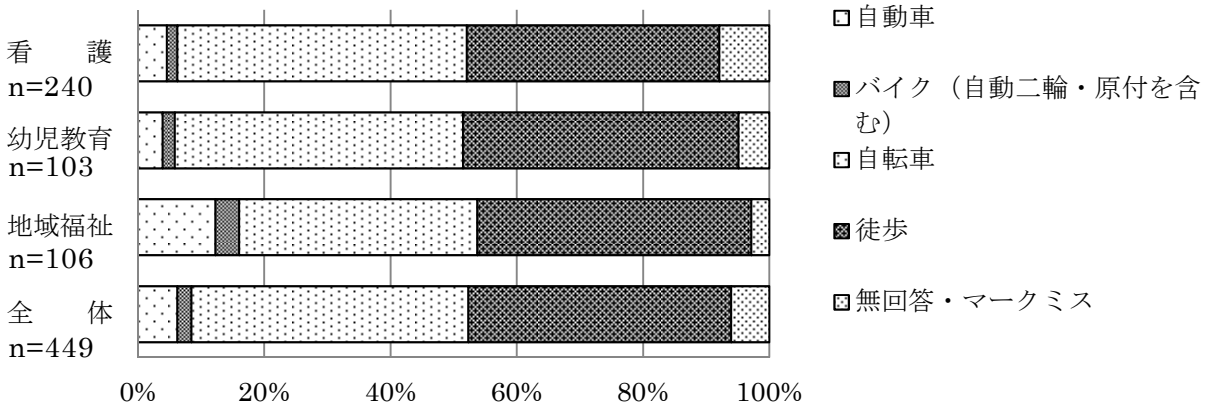
C-12 主たる通学手段



キャンパスへの出入り手段

キャンパスへの出入り手段も、学生全体の 85.5%が自転車または徒歩であり、前回調査と大きな変化はなかった。C-12 同様、地域福祉学科では自動車の使用者が多い。

C-13　キャンパスへの出入り手段

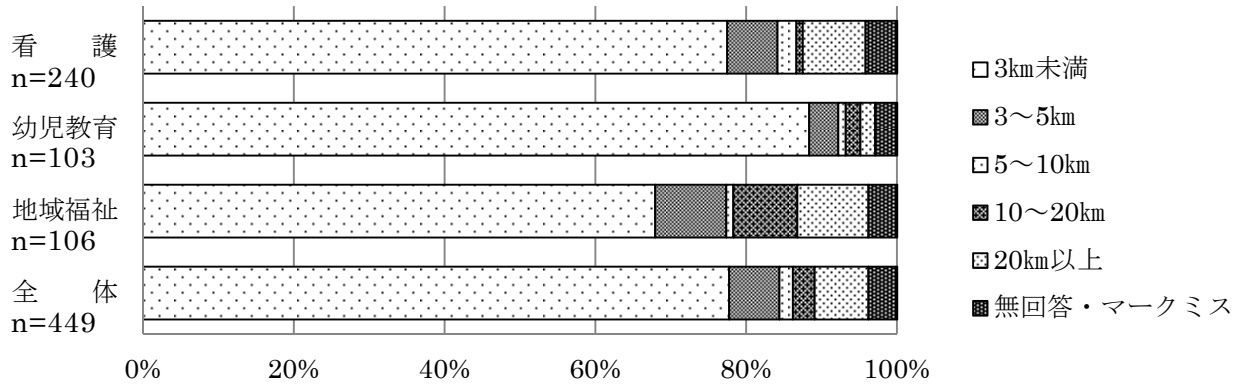


通学距離

通学距離は 3 ㎞未満の者が学生全体の 77.7％であり、多くの学生が近距離の通学をしている。これは、A、B の結果と関連して、県外出身者が多く、大学周辺にあるアパート等に居住していると考えられる。

学科別には、地域福祉学科で他学科と比べて通学距離が長い者が多い。C-12、C-13 の結果および A、B の結果と関連して、地域福祉学科では自宅から通学している学生が他学科に比べて多く、遠距離を自動車で通学しているのではないかと考えられる。

C-14 通学距離



D. アルバイト

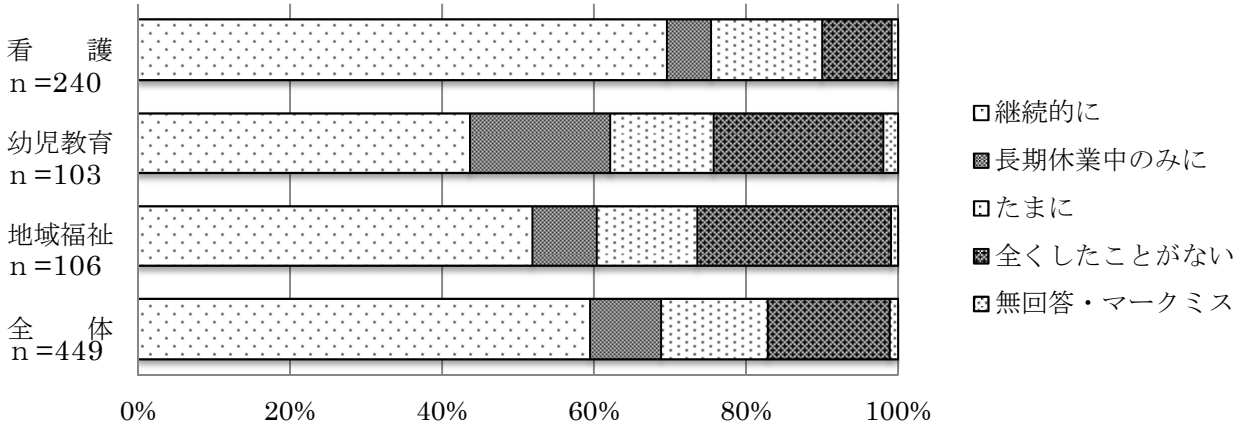
過去 1 年間のアルバイト

全体で 82.3%の学生が、過去1年間にアルバイトをしたと回答した。そのうち、継続的にアルバイトをしている学生が 59.5%で、多くの学生が継続的にアルバイトをしていることがわかる。

学科別には、4年制になった看護学科の学生の約7割が継続的にアルバイトをしているが、学年別にみると、看護学科1～3年生は 70%以上と多く、4 年生になると 52%に下がっていた。

逆に、全くしたことがないと回答した学生は、看護学科で 9.2%だったのに対し、地域福祉学科で 25.5%、幼児教育学科で 22.3%であった。看護学科の 2 倍以上の学生がアルバイトをしたことがなかった。

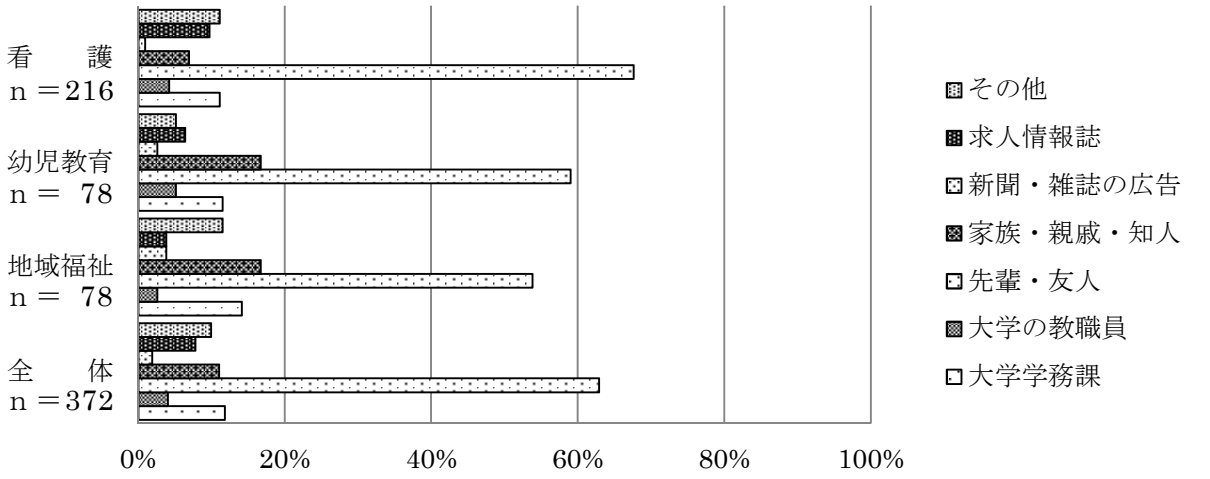
D-15 過去1年のアルバイト



アルバイトをどのようにして見つけたか（複数回答）

過去 1 年にアルバイトをしたことがあると回答した学生のほとんどが、先輩や友人を通してアルバイトを見つけている。大学の規程では、大学を通した求人を認めているが、大学を通さないアルバイトをしている学生が多いと推察できる。

D-16 アルバイトをどのようにして見つけたか（複数回答）

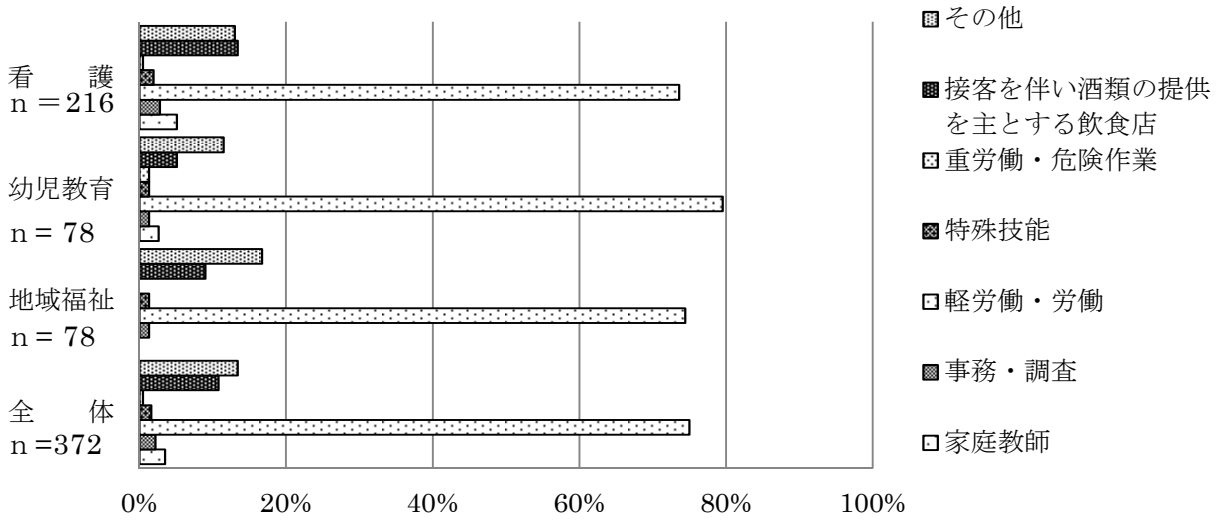


アルバイトの職種（複数回答）

アルバイトの職種は、軽労働が 75.0%であり圧倒的に多かった。

酒類の提供を伴う接客業に従事している学生は全体で 10.8%であり、前回調査と同様に、禁止しているアルバイトを行っている学生が減っていないことがわかった。

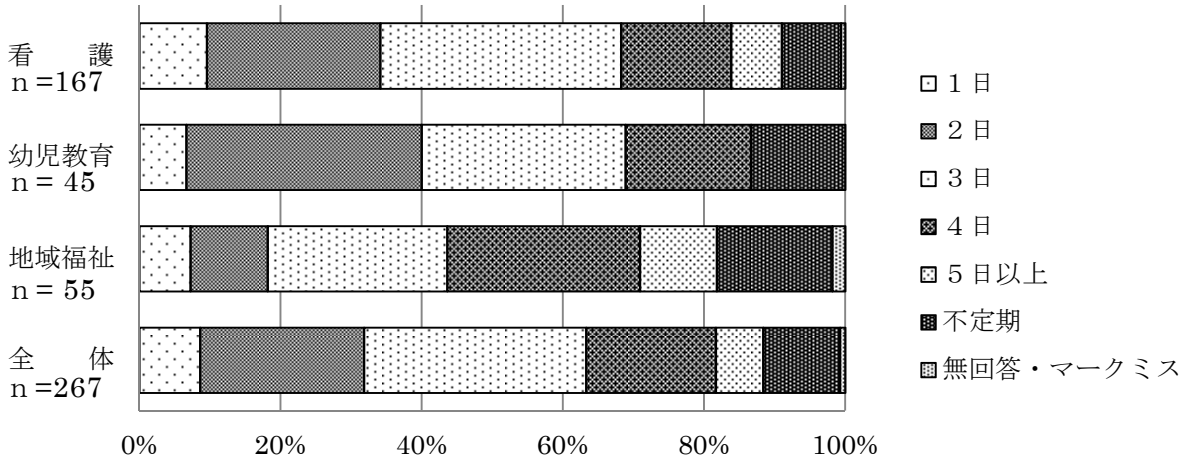
D-17 アルバイトの職種（複数回答）



1週間の平均従事日数

アルバイトを継続的にしていると回答した 267 人の 1 週間の平均従事日数は、3 日（31.5%）、2 日（23.2%）、4 日（18.4%）の順であった。不定期を除いて、4 日以上アルバイトしている学生は、看護学部、幼児教育学科がともに 2 割程度であったのに対し、地域福祉学科では 38.2%と2倍近くになっていた。前回調査でも、地域福祉学科の学生のアルバイト日数が多い傾向があり、同様の結果となった。

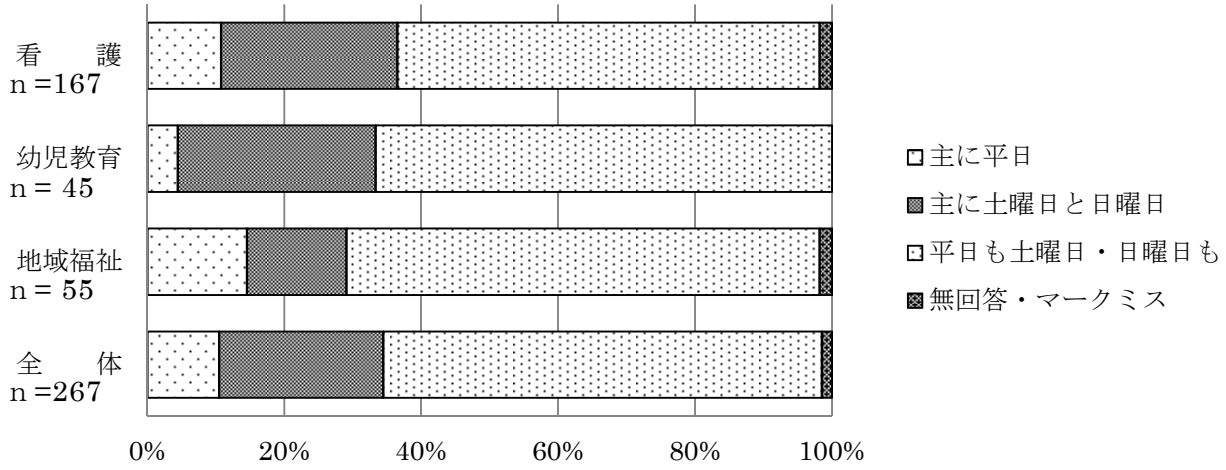
D-18 1週間の平均従事日数



従事している曜日

継続的にアルバイトをしている学生を、従事している曜日別にみると、平日も土曜・日曜もと回答した学生が最も多く64.0%であった。学科別にみても大きな違いは見られなかった。

D-19 従事している曜日

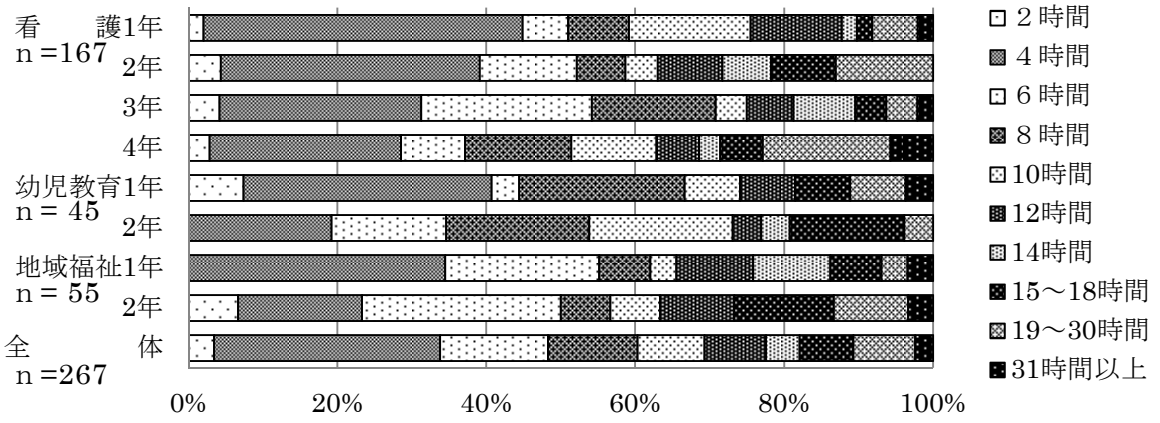


1週間の平均従事時間

継続的にアルバイトをしている学生の 1 週間の平均従事時間は、4 時間が 28.1%で最も多く、6 時間(14.5%)、8 時間(15.4%)の順であった。

19 時間以上の長時間アルバイトをしている学生は 9.7%であった。学科別にみると、看護学科 4 年生が 20.6%と高かった。これは、D-15 の結果の通り、継続的にアルバイトをする学生の数は、4 年生になると減少するが、アルバイトをしている学生は長時間働いているものが多いと言える。また、前回の調査では、看護学科の学生に長時間働いていると回答したものはいなかったことから、3 年制から 4 年制になったことが影響しているのではないかと考えられる。

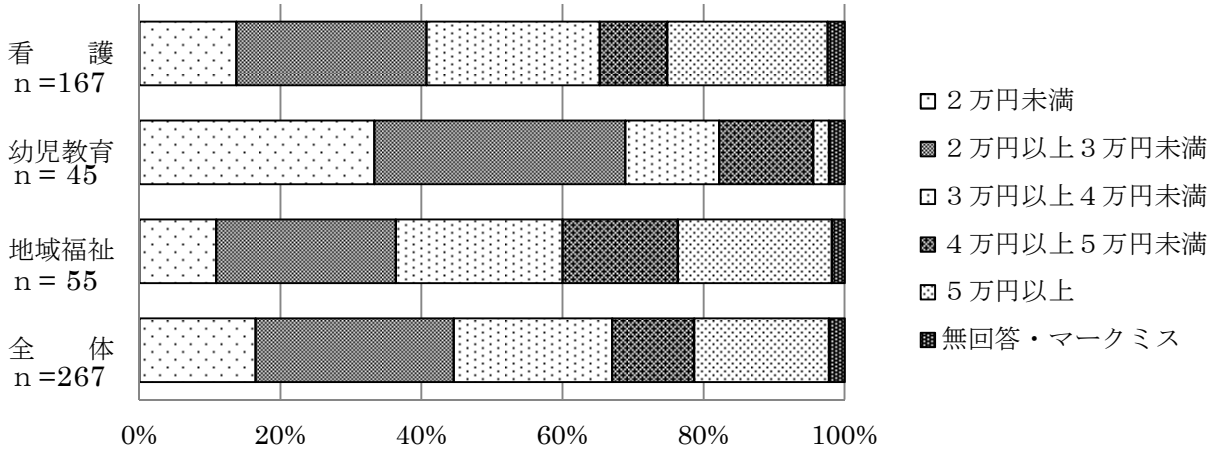
D-20 1週間の平均従事時間数



アルバイト収入（月額）

アルバイトによる収入は、全体では月額 3 万未満が 44.6%で約半数だった。月額 5 万以上のものは、全体で 19.1%であった。学科別には 5 万以上の収入があるものは、幼児教育で少なかった。

D-21 アルバイト収入（月額）



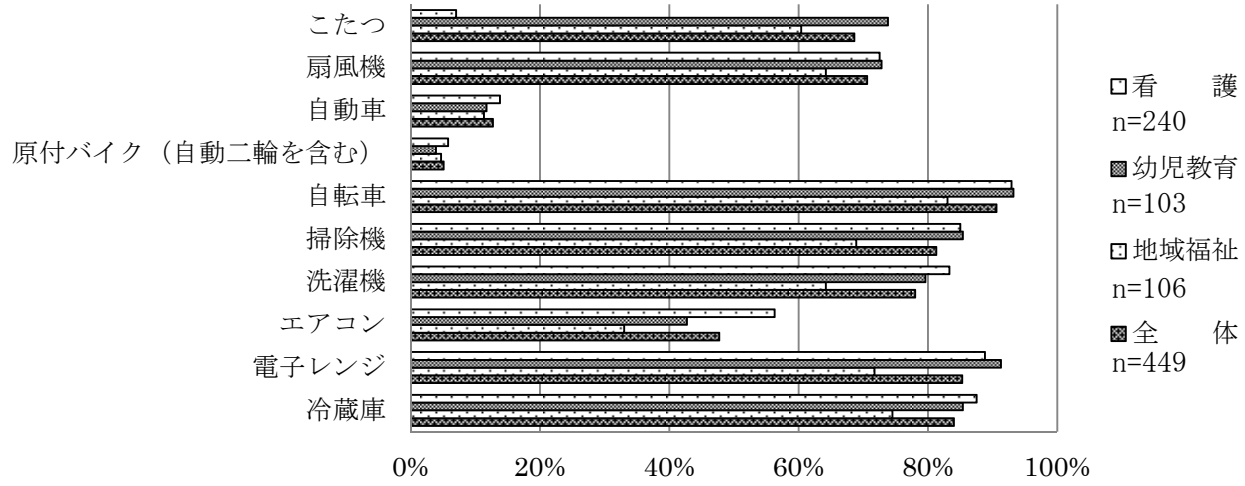
E. 学生生活等の状況

生活で用いる物品で個人的に持っているもの（複数回答）

全体で多かった物品は自転車 90．6%、電子レンジ 85.3%、冷蔵庫 84.0%、掃除機 81.3%であった。少なかった物品は原付バイク(自動二輪を含む)5.1%、自動車 12．7%であった。

前回調査と比較すると、自動車では 9.5%から 12．7%と 3.3%と若干高くなっていた。

Ｅ－２２　生活で用いる物品で個人的に持っているもの（複数回答）

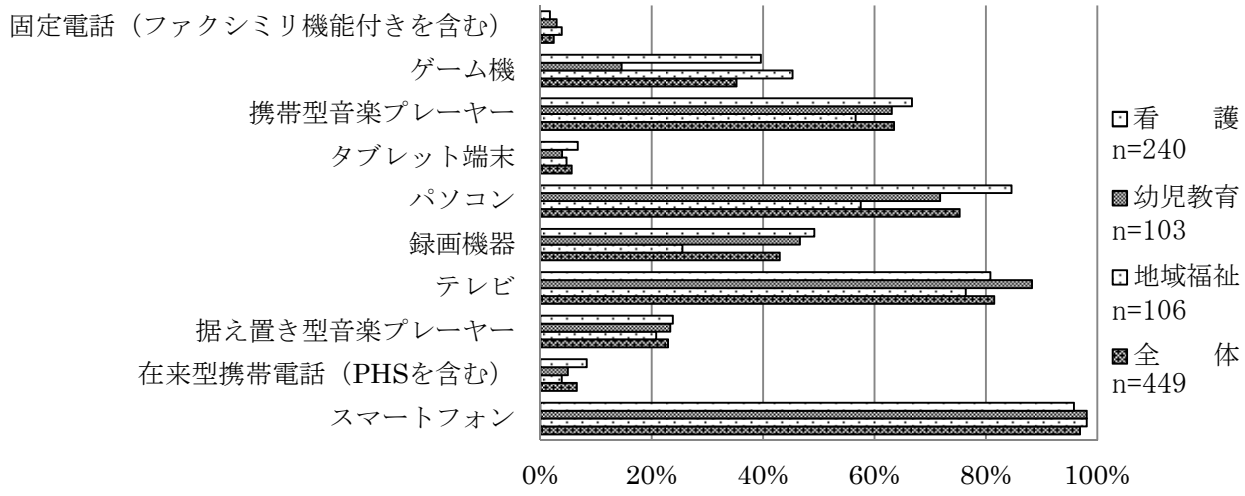


情報関連機器で個人的に持っているもの（複数回答）

全体で多かったものはスマートフォン 96.9%、テレビ 81.5%、パソコン 75．3%であった。少なかったものは固定電話(ファクシミリ機能付きを含む)2.4%、タブレット端末 5．6%、従来型携帯電話(PHS を含む)6．5%であった。パソコンの保有率をみると、看護学科が最も多く 84.6%、幼児教育学科 71.8%、地域福祉学科 57.5%であった。

全体のパソコンの保有率を前回調査と比較すると、前回調査は 59.5%に対して、今回の調査では 75.3%だったので、パソコン保持率は 15.8%も高くなっていた。

Ｅ－２３　情報関連機器で個人的にもっているもの（複数回答）

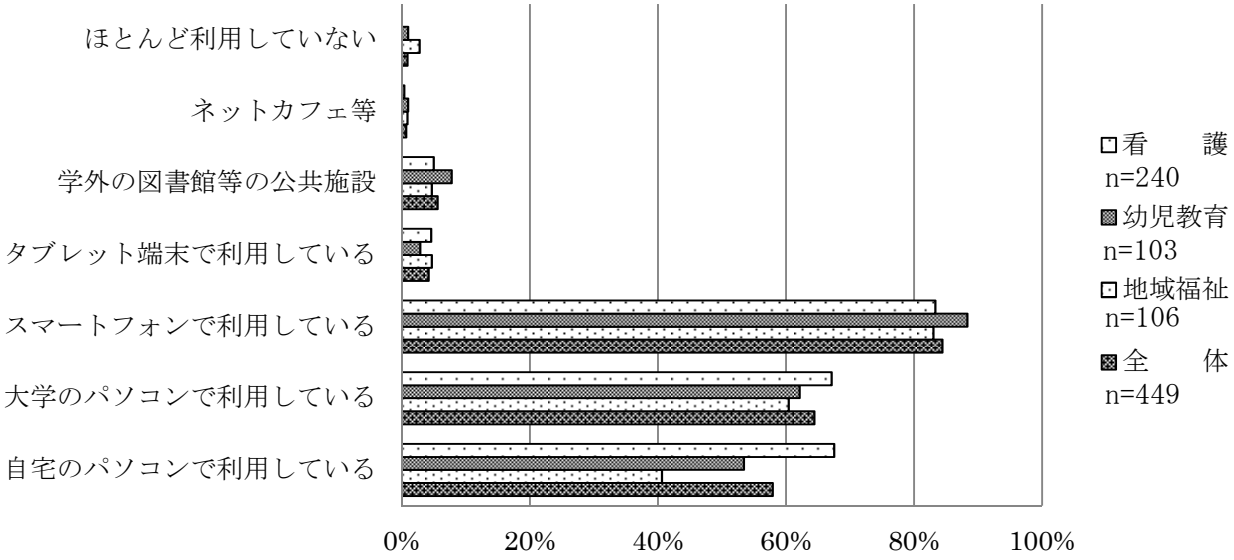


インターネットの利用方法（複数回答）

全体で多かったインターネットの利用方法はスマートフォン 84.4%、大学のパソコン 64.4%、自宅のパソコン 57.9%であった。利用方法はさまざまであるが、利用していない学生は 0.9%と少なく、ほとんどの学生はインターネットを利用していた。スマートフォン利用での学科による相違はみられなかった。

前回調査で多かったのは大学のパソコン利用 92.1%、自宅のパソコン利用 26.5%であったが、今回調査ではスマートフォン利用へと様変わりをしていた。

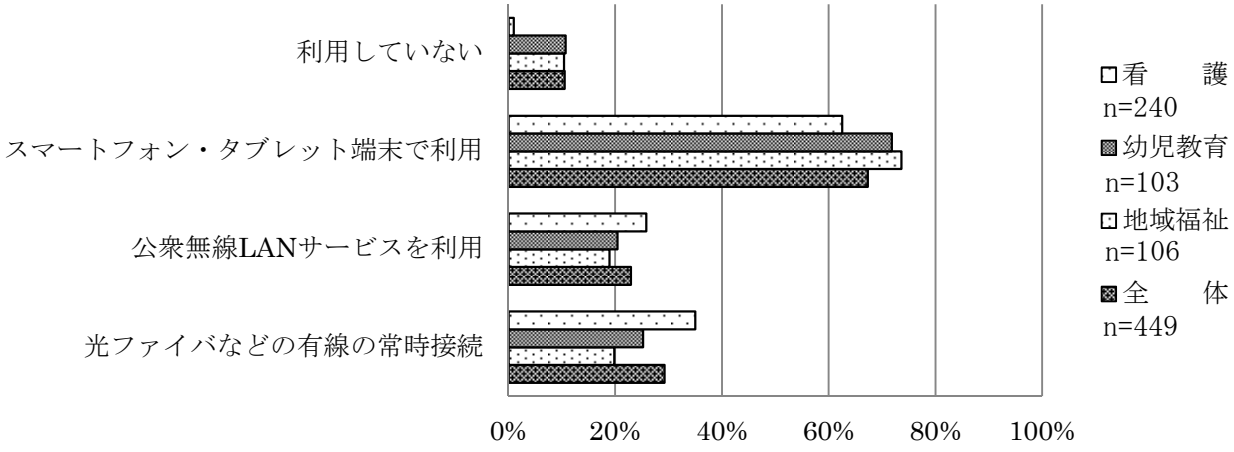
Ｅ－２４　インターネットの利用方法（複数回答）



自宅におけるネットワーク環境（複数回答）

全体でみると、スマートフォン・タブレット端末利用が最も多く 67.3%だった。光ファイバなどの有線の常時接続 29．2%、公衆無線 LAN サービス利用 22.9%であった。学年・学科による違いはみられなかった。

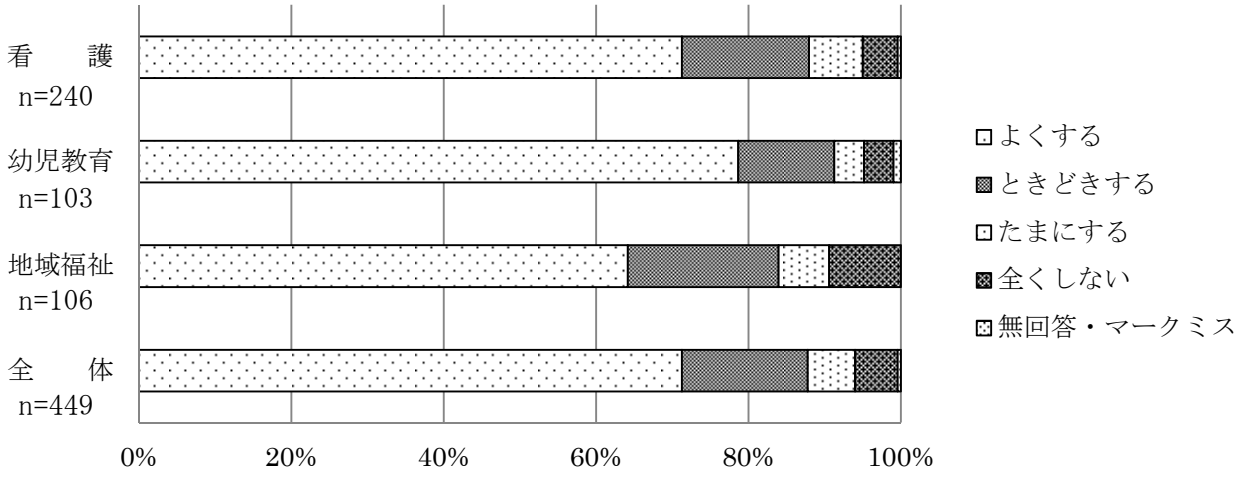
Ｅ－２５　ネットワーク環境（複数回答）



インターネット上の SNS の利用

最も多かった回答は 71.3%の学生がよくすると回答していた。全くしない学生は 5.6%であった。学科で比較すると、よくする・ときどきするを合わせると、幼児教育学科が若干多かった。

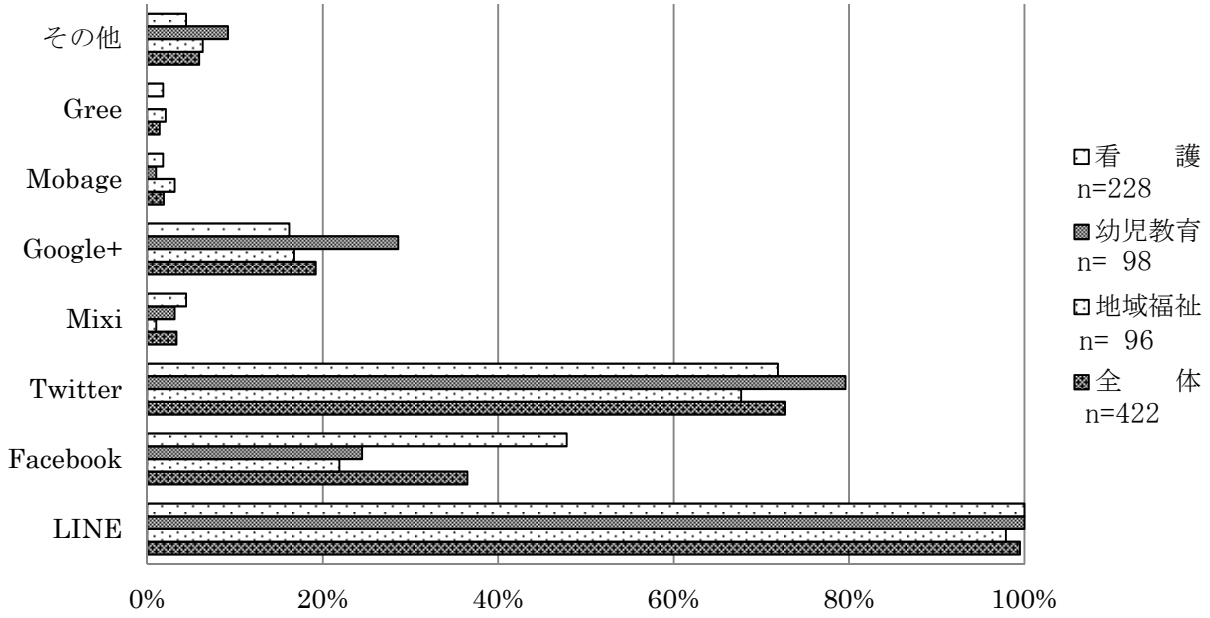
Ｅ－２６　インターネット上のＳＮＳの利用



利用している SNS の種類（複数回答）

最も多かった回答は LINE で 99.5%の学生が利用していた。2 番目に多かった回答は Twitter で 72.7%であった。多くの学生が SNS を利用していることがわかる。

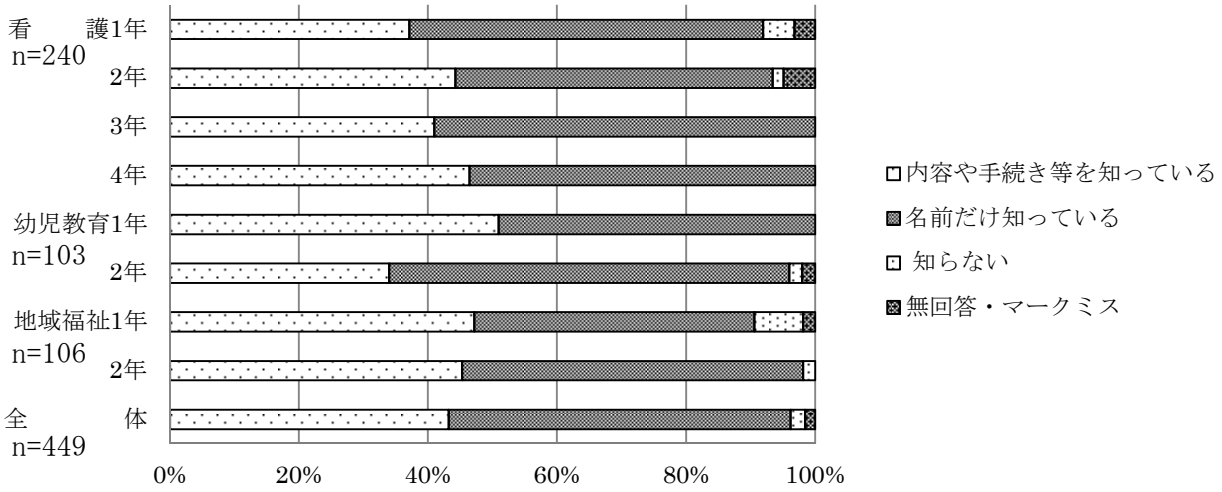
Ｅ－２７　利用しているＳＮＳ（複数回答）



クーリングオフ制度の認知

全体の 43.2%の学生がクーリングオフの手続きや内容について知っていた。名前だけ知っている学生は 53.0%であった。名前だけの学生が半数以上であるため、今後もクーリングオフ制度の内容について講演等で周知する必要がある。

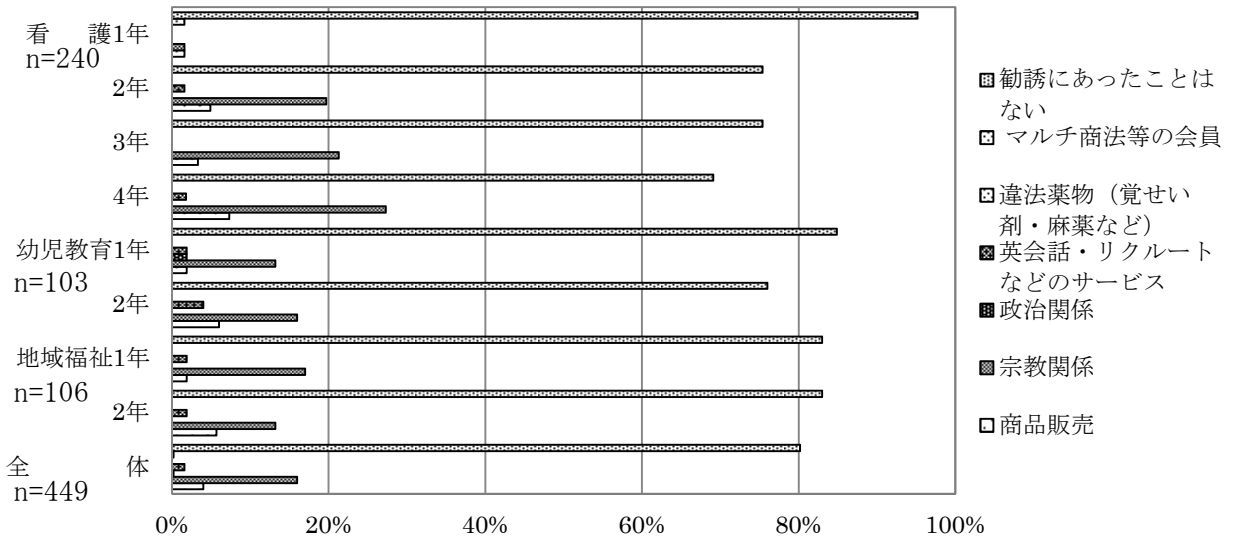
Ｅ－２８　クーリングオフ制度の認知



強引な勧誘を受けた経験（複数回答）

前回の調査では宗教関係の勧誘は 41.9%と多かったが、今回は全体の 16.0%の学生が強引な宗教関係の勧誘を受けたと答えており、前回より減少傾向だった。また、4.0%の学生が何らかの商品販売の勧誘を受けたと答えていた。直接的な被害を避けるためにも、今後も勧誘された際の断り方等の学生への指導が必要である。

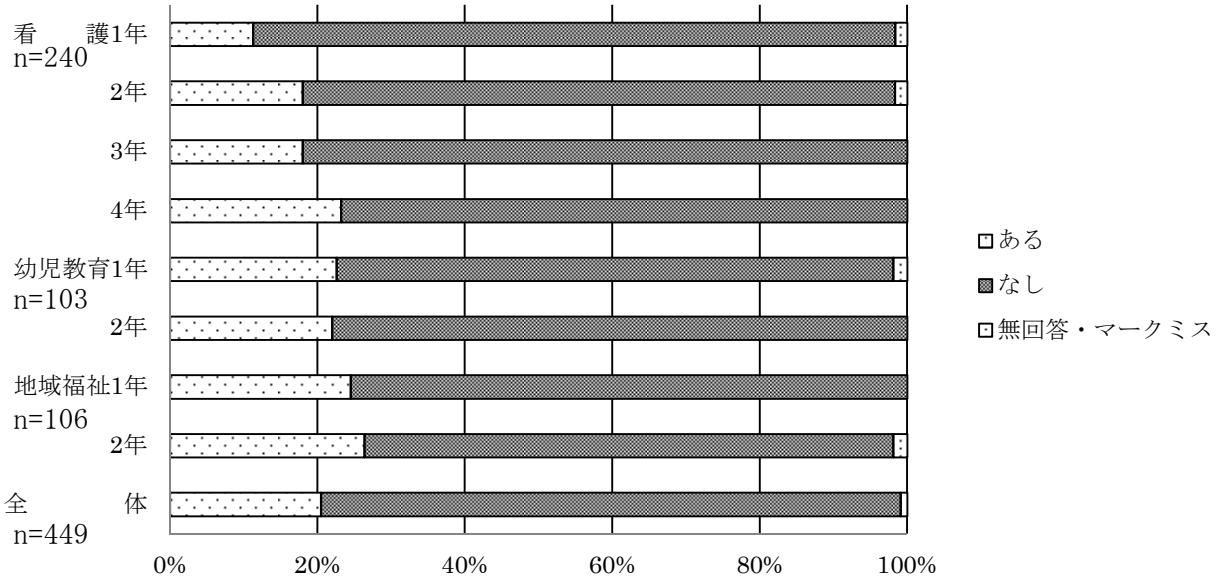
Ｅ－２９　強引な勧誘を受けた経験（複数回答）



いたずら電話被害の有無

全体の 78.6%の学生がいたずら電話被害はないと答えたが、20.5%の学生はいたずら電話被害にあったと答えていた。前回の調査では、全体の40.5%がいたずら電話の被害にあっていたが、減少傾向にあった。

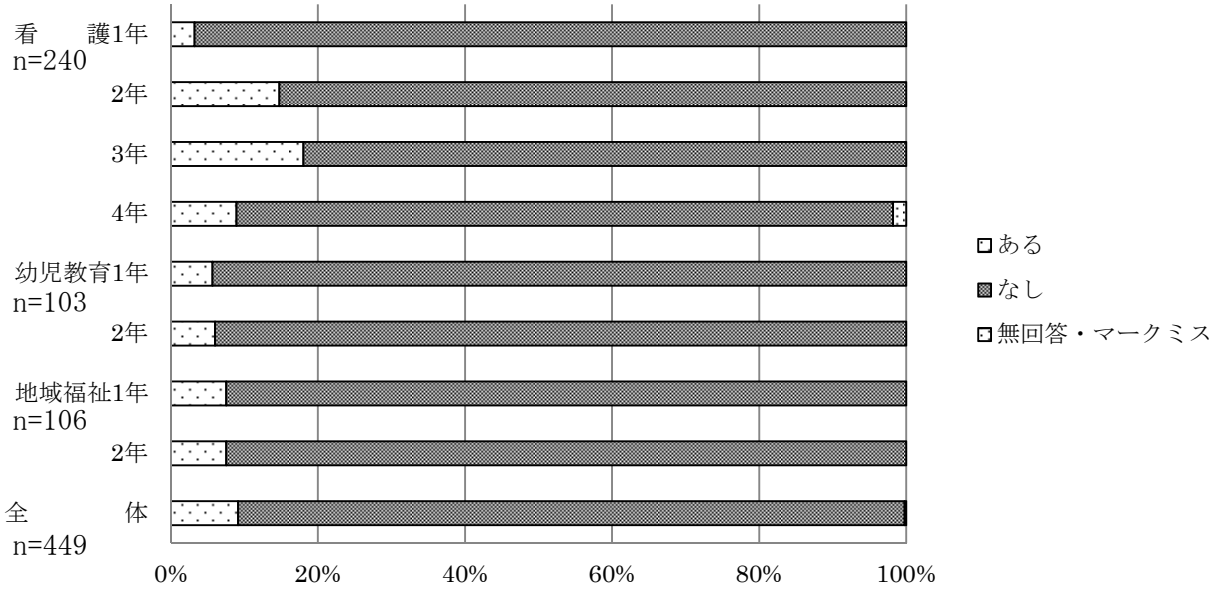
Ｅ－３０　いたずら電話被害の有無



ストーカー被害・つきまとい行為

全体の 9.1%の学生がストーカー被害・つきまとい被害にあったと答えている。直接的な被害に発展しないためにも、ストーカー被害やつきまとい行為があった場合は、夜間一人で行動しないことや困ったときには大学や警察に相談することなど周知する必要がある。

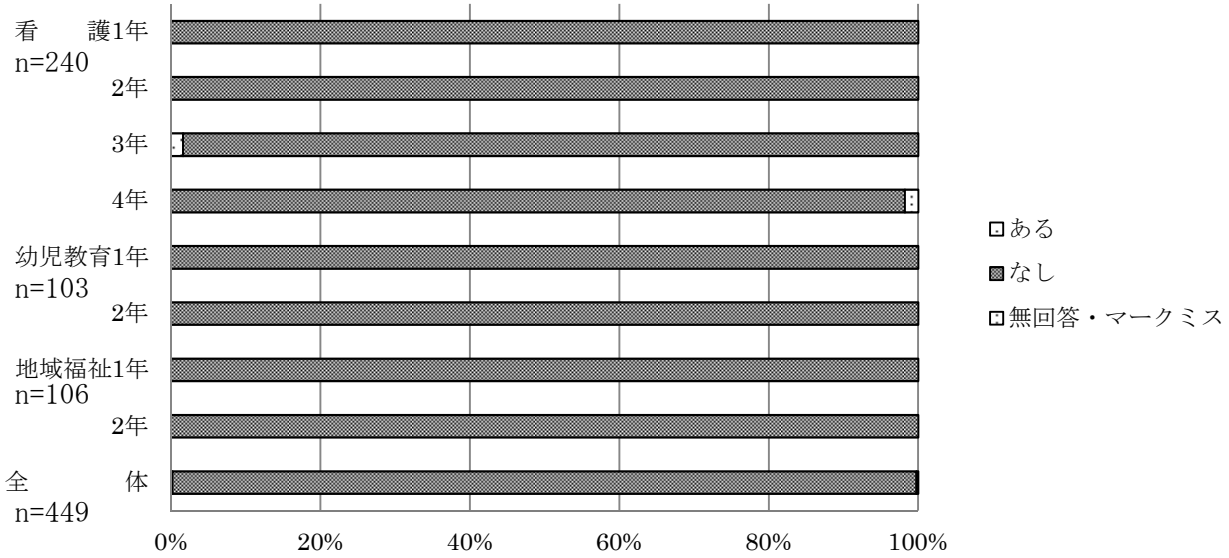
Ｅ－３１　ストーカー被害・つきまとい行為



麻薬（覚醒剤・違法ドラッグ・シンナー・その他薬物を含む）の不正使用

全体の 99.6％は麻薬（覚醒剤・違法ドラッグ・シンナー・その他薬物を含む）の不正使用はないと答えていた。しかし 0.2％の学生が使用したと答えていた。ほとんどの学生が使用していないが数名でも使用していたことがあることから、薬物乱用に関する知識・被害の指導の必要性がある。

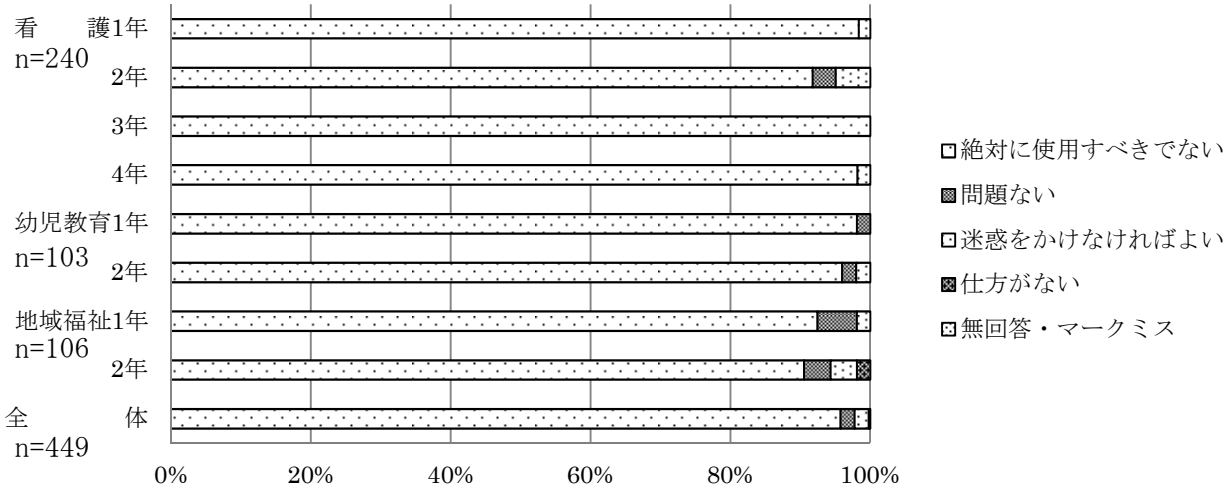
Ｅ－３２　麻薬の不正使用



麻薬等使用への意識

全体の 95.8％の学生が絶対に使用すべきではないと答えていたが、2.0%の学生が問題ない、2.0%の学生が迷惑をかけなければよいと答えていた。ほとんどの学生が薬物乱用について使用すべきではないと答えたものの、問題ないや仕方ないと答えた学生もおり、麻薬使用は犯罪であることを認識できるような対策が必要である。

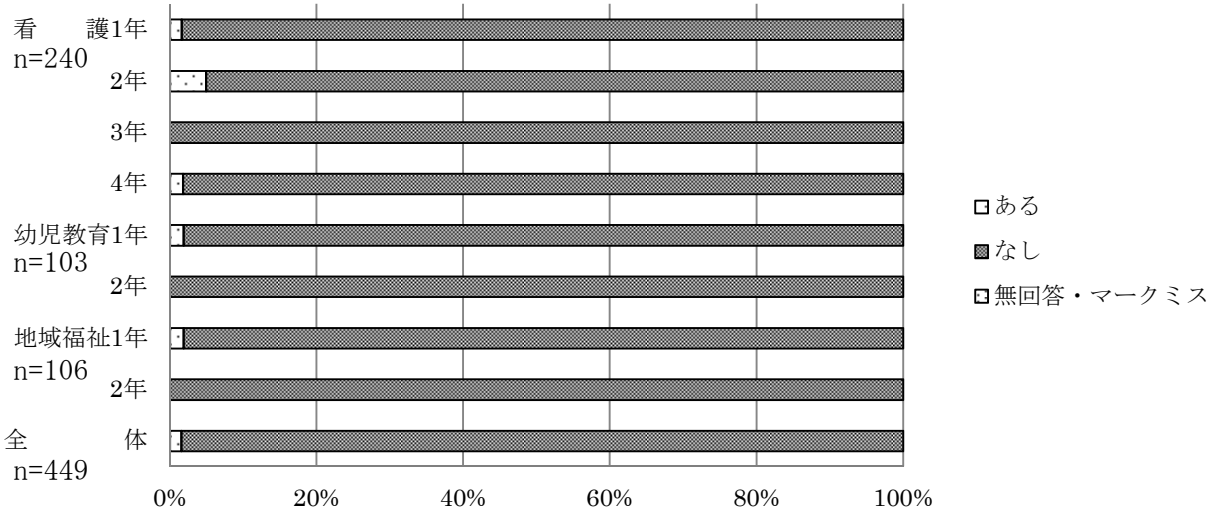
Ｅ－３３　麻薬等使用への意識



暴力行為･強盗･傷害の被害

全体の 98.4%の学生は、暴力行為･強盗･傷害の被害を受けたことはないと答えたが、1.6%の学生が被害を受けていたと答えた。全体としての割合は低いものの被害を受けた学生がいるため、予防策を講じる必要がある。

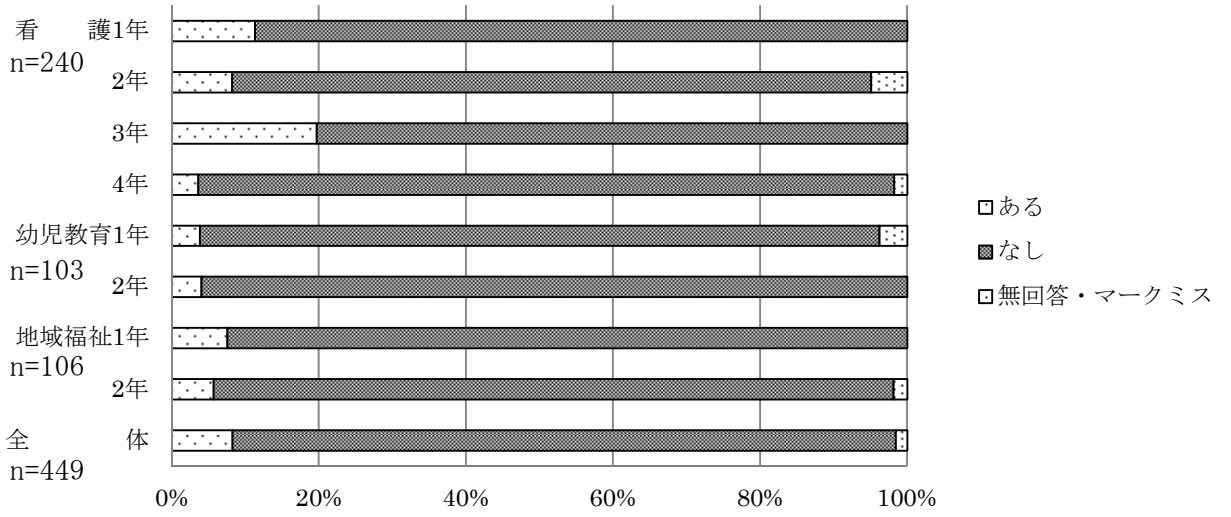
Ｅ－３４　暴力行為・強盗・傷害の被害



窃盗の被害

全体の 90.2%の学生が窃盗の被害を受けたことはないと答えたが、8.2%の学生は被害を受けていたと答えた。窃盗の被害を 8.2%の学生が受けており、貴重品の自己管理の徹底が必要である。

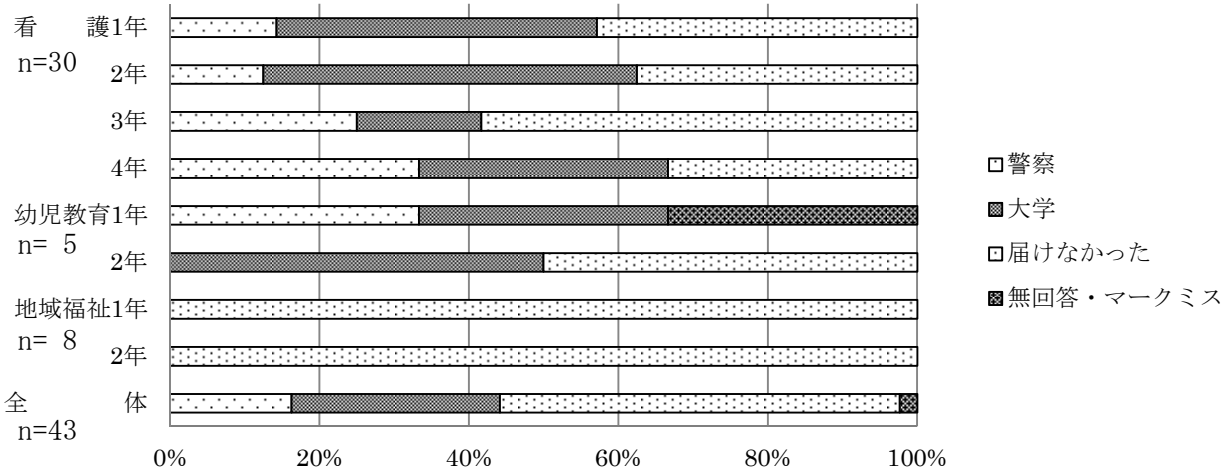
Ｅ－３５　窃盗の被害



被害の届け出先

全体の 27.9%の学生が大学に被害を届け、16.3%は警察に届けていた。しかし、53.5%は大学・警察のどちらにも届けなかった。窃盗被害の対策を講じるためにも警察と大学へ届けるよう指導が必要である。

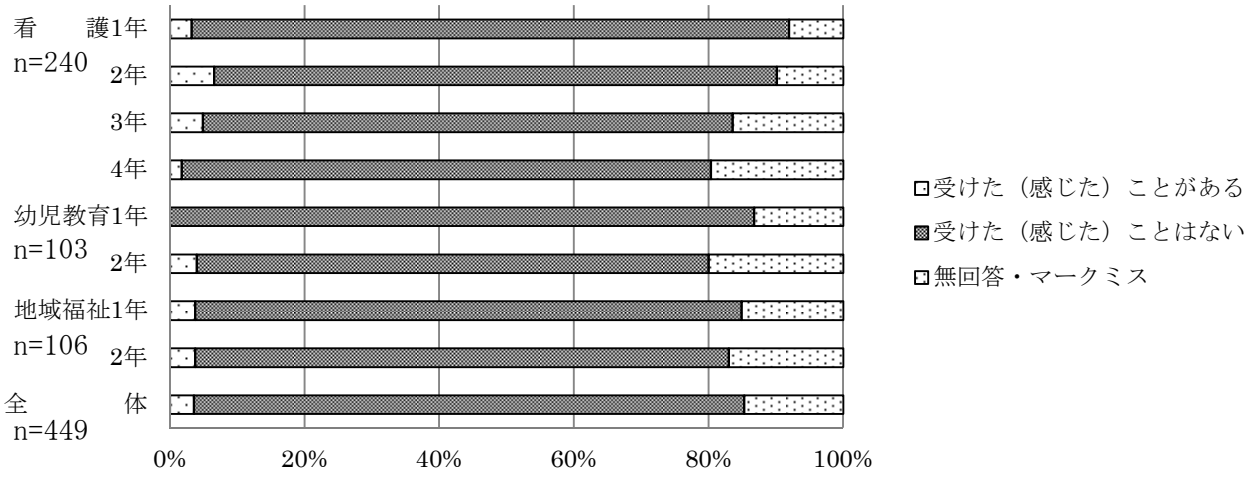
Ｅ－３６　被害の届け出先



ハラスメント被害（大学関連）の有無

全体の 81.7%の学生はハラスメント被害を受けた（感じた）ことはないと答えていたが、3.6%の学生は受けた（感じた）ことがあると答えていた。教員の言動について今後も各教員で注意して学生とかかわる必要がある。

Ｅ－３７　ハラスメント被害の有無

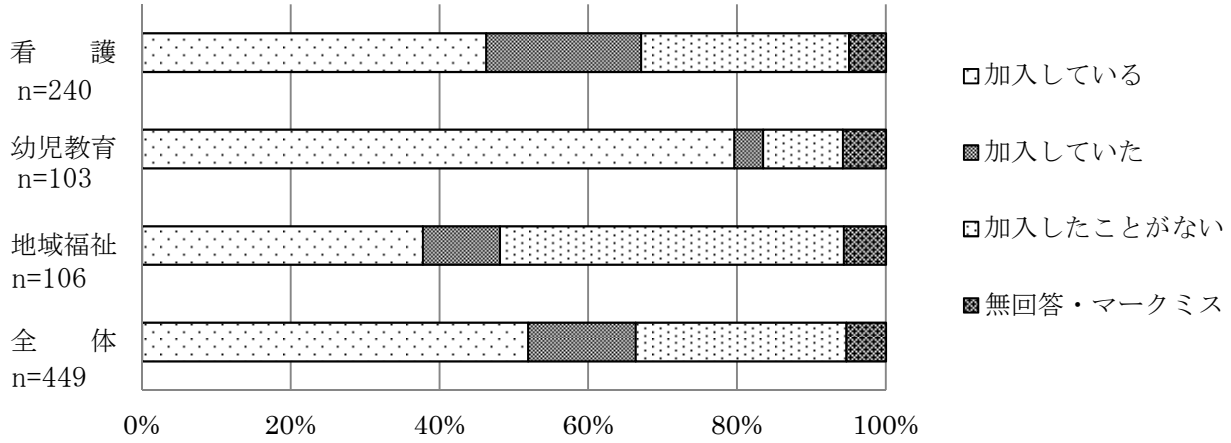


F. 課外活動関係

課外活動団体への参加

全体でみると、加入している、加入していた学生は 7 割弱であった。学科で比較すると、幼児教育学科の参加率が高くなっていた。

Ｆ－３８　課外活動団体への参加

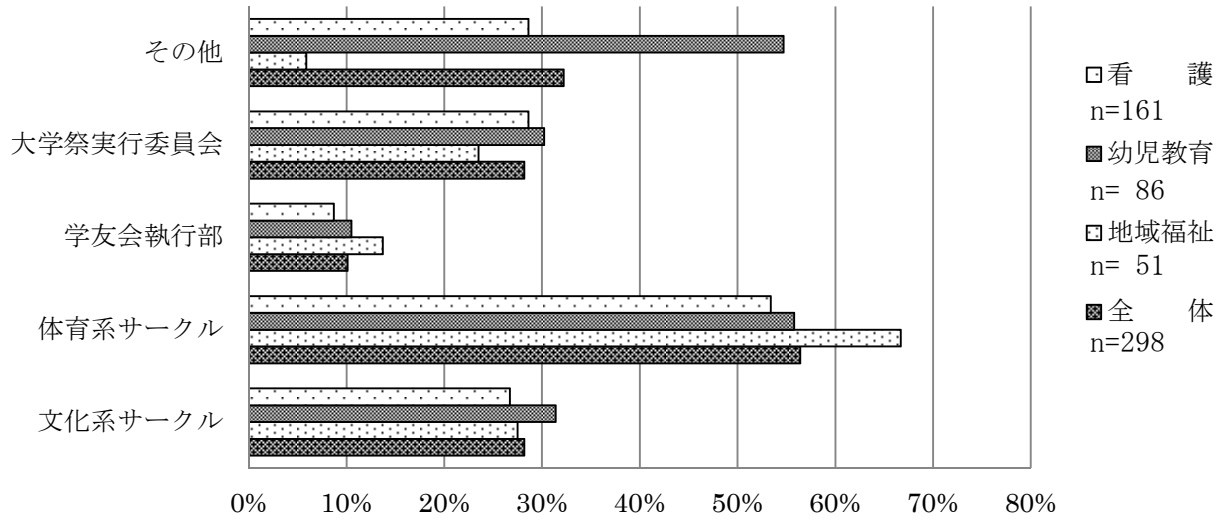


所属している(いた)団体(複数回答)

全体でみると、体育系サークルが最も多く、56.4%であった。学友会執行部に所属している学生は 10.1%であったが、これは人数の制限があるためと考える。学科の特徴をみると、看護学科・地域福祉学科では体育系サークルが多く、幼児教育学科では体育系サークルと共にその他が多かった。

前回調査では、体育系サークル・文科系サークル共に 35%前後であったが、今回の調査では体育系サークルの所属者が 20%も増加していた。体育館が新築され、地域との交流が活発になっていることも影響していると考える。

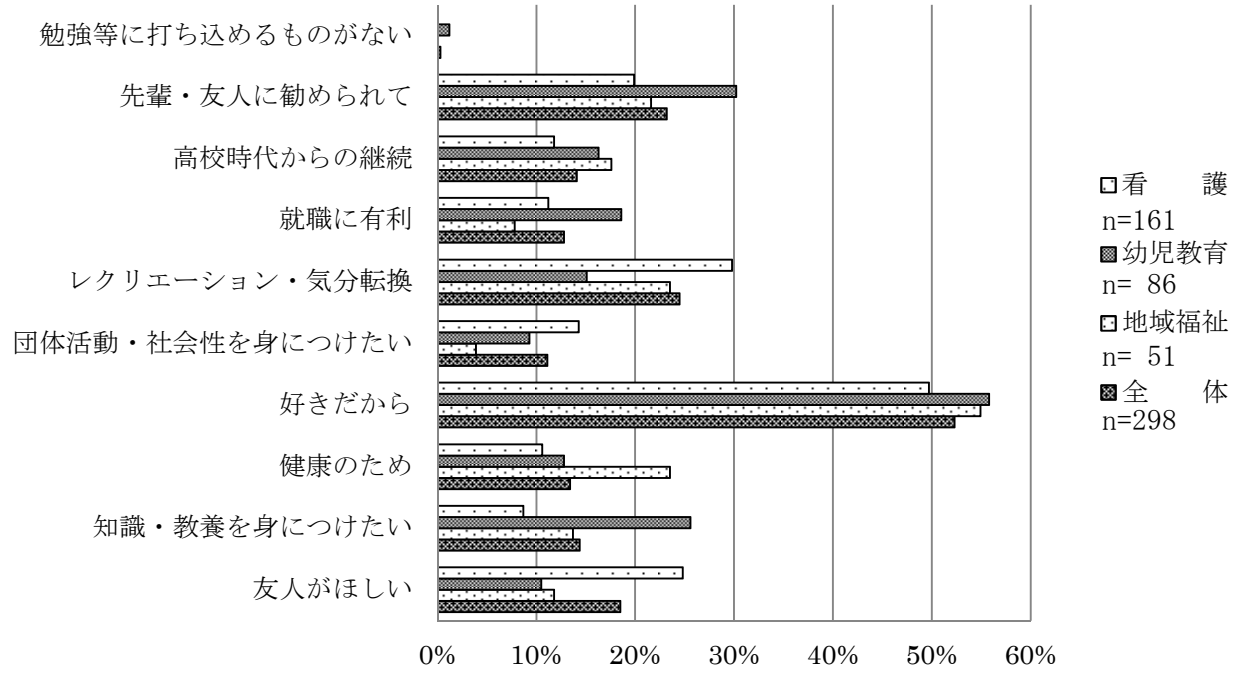
Ｆ－３９　所属している（いた）団体　（複数回答）



課外活動団体への加入動機（複数回答）

全体でみると、好きだから 52.3%という理由が最も多く挙がった。次いでレクリエーション・気分転換 24.5%、先輩・友人に勧められて 23.2%が多かった。これは、前回調査と同様な結果であった。

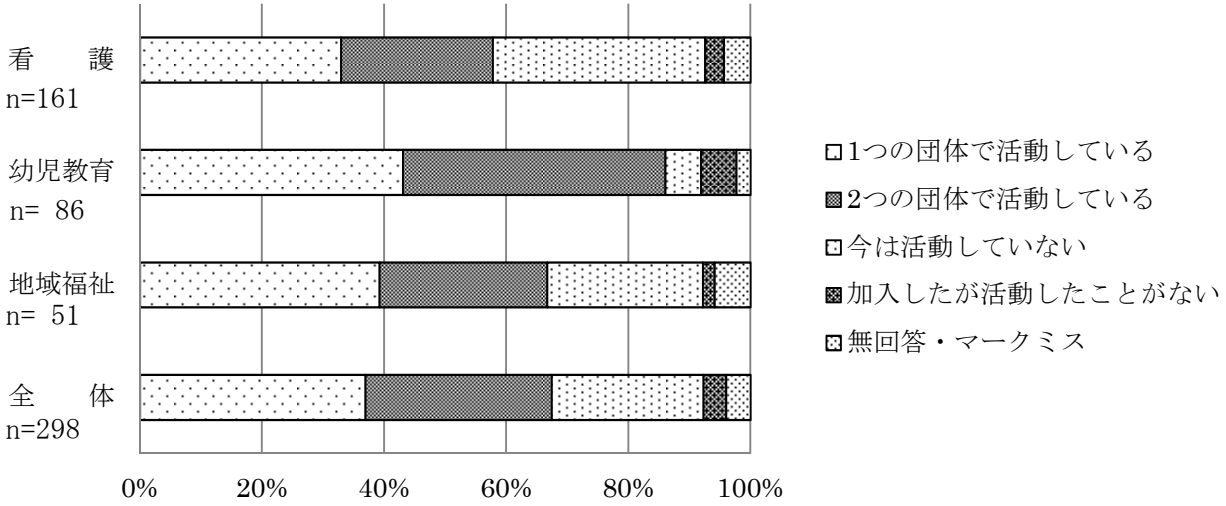
Ｆ－４０　課外活動団体への加入動機（複数回答）



課外活動団体における活動状況

全体でみると、1 つの団体で活動している学生が 36.9%、2 つの団体で活動する学生は 30.5%と多かった。学科の特徴をみると、幼児教育学科では 2 つの団体で活動していると回答した学生が多かった。

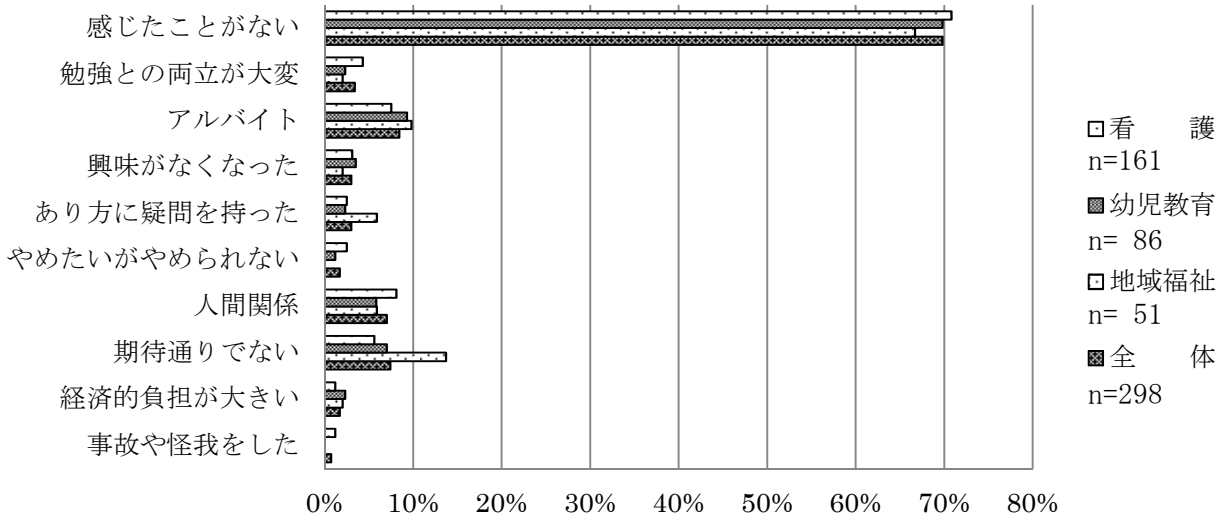
Ｆ－４１　課外活動団体における活動状況



課外活動でのトラブルや疑問の有無（複数回答）

全体・各学科とも、トラブルや疑問を感じたことがないと回答した学生が 70%前後と最も多かった。次いで、アルバイトとの両立が大変、期待通りでないが 10%弱であった。

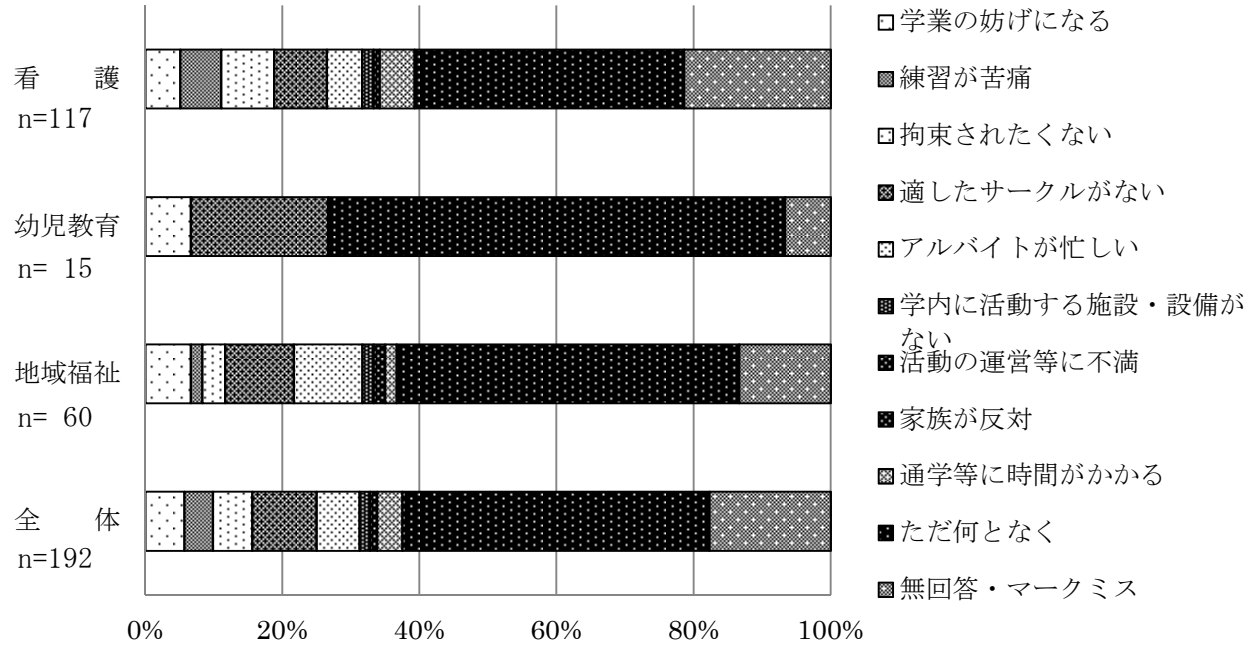
Ｆ－４２　課外活動でのトラブルや疑問の有無（複数回答）



課外活動団体に加入していない（しなかった）理由

全体でみると、ただ何となくしなかった学生が最も多く、44.8%であった。次いで、適したサークルがない 9.3%、アルバイトが忙しい 6.2%であった。家族が反対は 0%であった。

Ｆ－４３　課外活動団体に加入していない（しなかった）理由

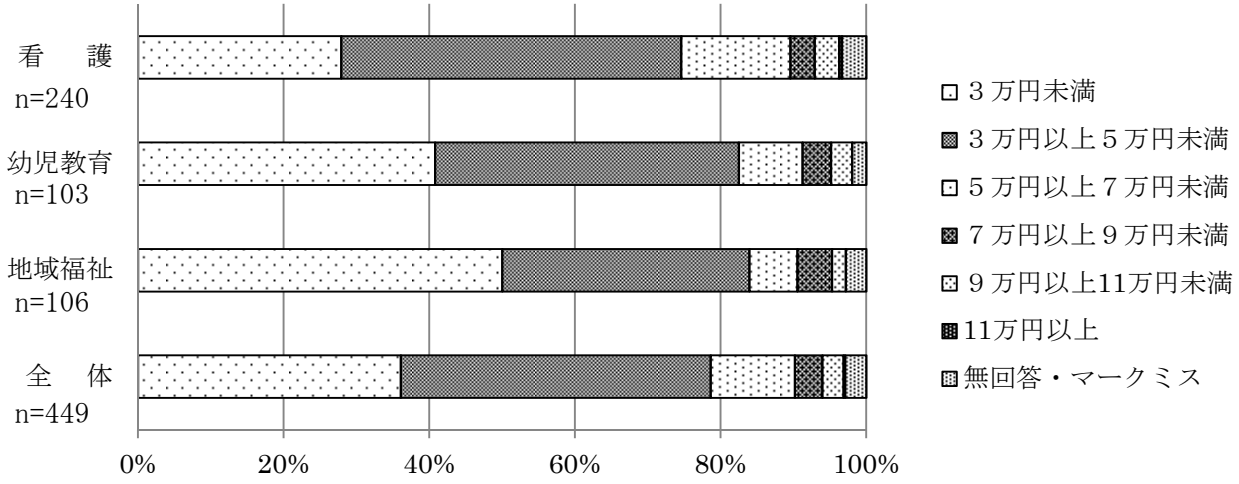


G. 生活費および奨学金

1か月の生活費

全体の 78.6%の学生が5万円未満の生活費で暮らしていると回答している。短期大学の幼児教育学科と地域福祉学科はどちらとも5万円未満の生活費で暮らしている学生が 80%を超えていた。

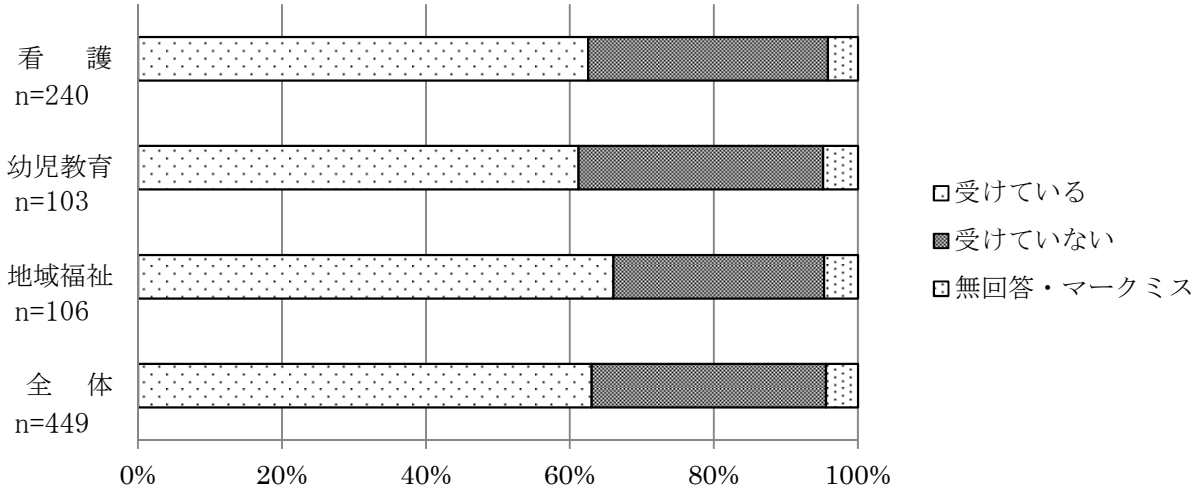
Ｇ－４４　１か月の生活費



奨学金の受給

全体の 63.0%の学生が奨学金を受けていると回答している。各学科において奨学金受給率の相違はほぼみられなかった。

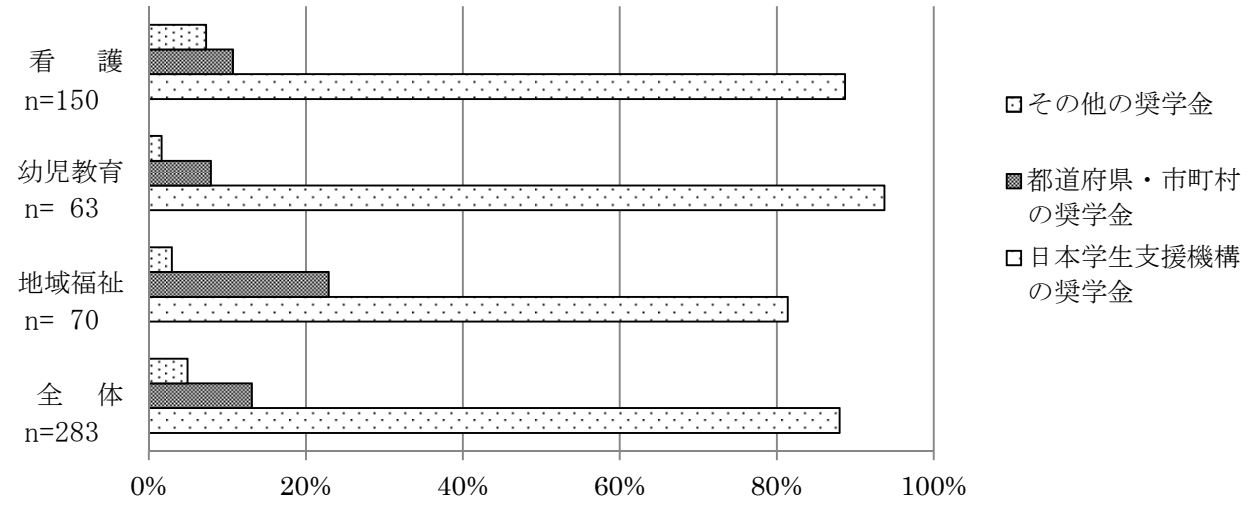
Ｇ－４５　奨学金の受給



奨学金の種類（複数回答）

全体（奨学金受給者）の内 88.0%の学生が日本学生支援機構奨学金を受給していると回答している。また、地域福祉学科では 22.9%の学生が都道府県・市町村の奨学金を受給しており、都道府県及び市町村が介護現場の人材育成に努めていることがわかる。

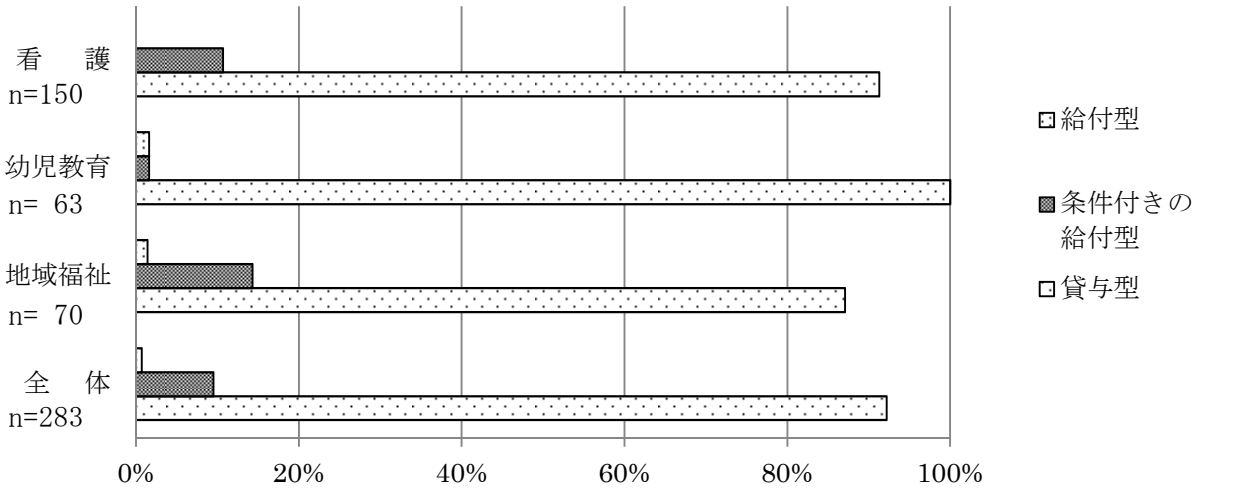
Ｇ－４６　奨学金の種類（複数回答）



奨学金の型（複数回答）

全体（奨学金受給者）の内 92.2%の学生が貸与型を受給していると回答している。条件付き給付型は看護学科が 10.7%、地域福祉学科が 14.3%受給していると回答している。条件付き給付型は、都道府県、市町村及び特定機関（病院・施設等）が主に行っており、看護及び介護現場の人材育成に努めていることがわかる。

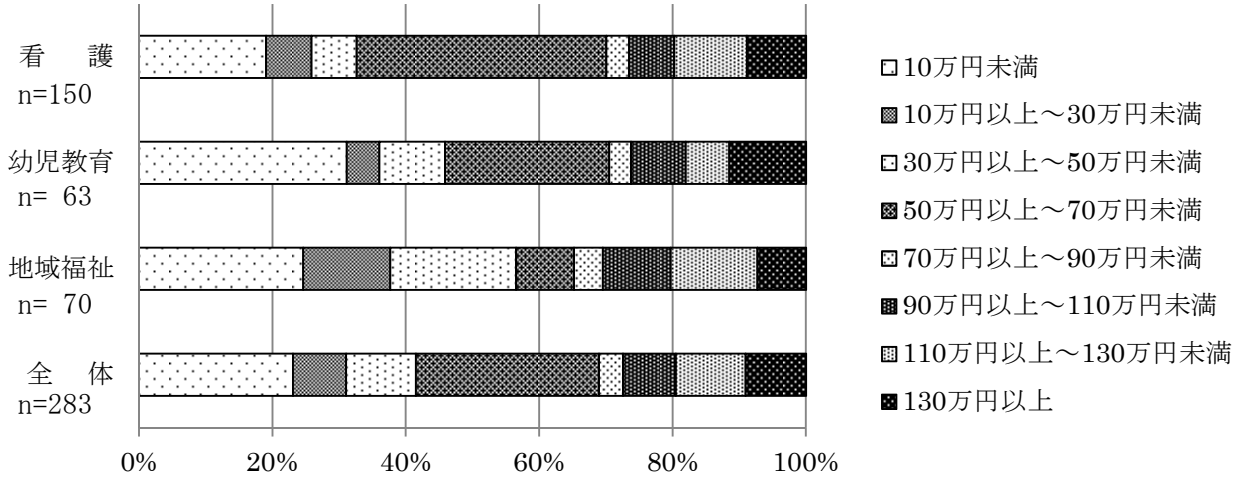
Ｇ－４７　奨学金の型（複数回答）



奨学金の合計年額

1番多い回答は 26.9%の学生が年間 50 万円以上～70 万円未満の奨学金を受給していると回答している。2番目に 22.6%の学生が年間 10 万円未満の奨学金を受給していると回答しているが、年間 10 万円未満の奨学金の制度は皆無のため、月額と誤って回答したと考えられる。また、8.8%の学生が年額 130 万円以上の奨学金を受給していると回答している。

Ｇ－４８　奨学金の合計年額

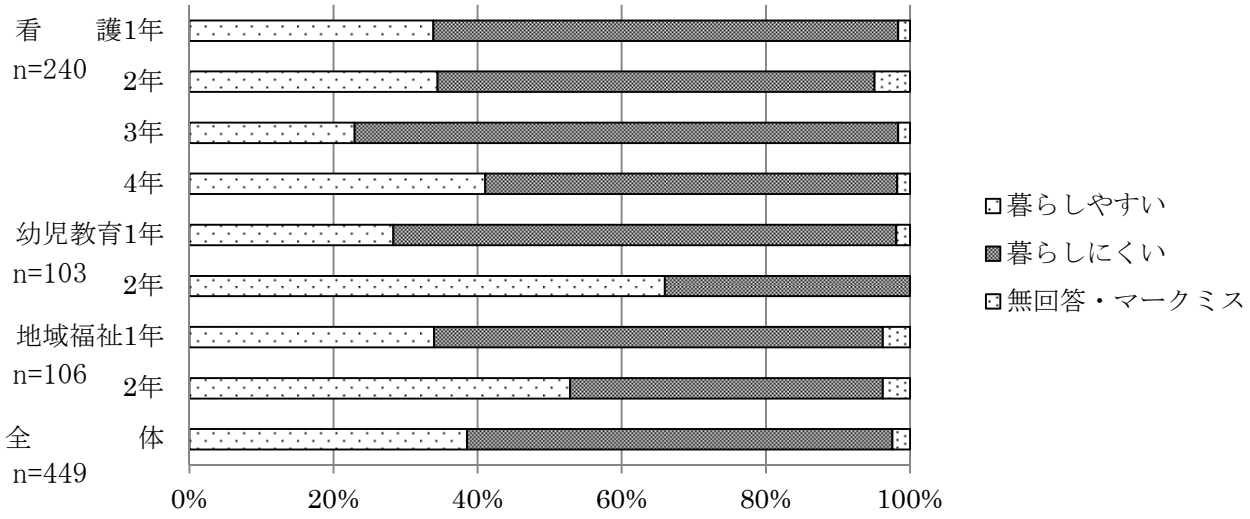


H. 地域に関する意識

新見市の暮らしやすさ

全体の 59.0%の学生が「暮らしにくい」と感じており、「暮らしやすい」は 38.5%にとどまった。前回調査と比較すると、「暮らしやすい」は 12.6%増加した。また、幼児教育2年次生及び地域福祉2年次生については、「暮らしやすい」が 50%を超えていた。

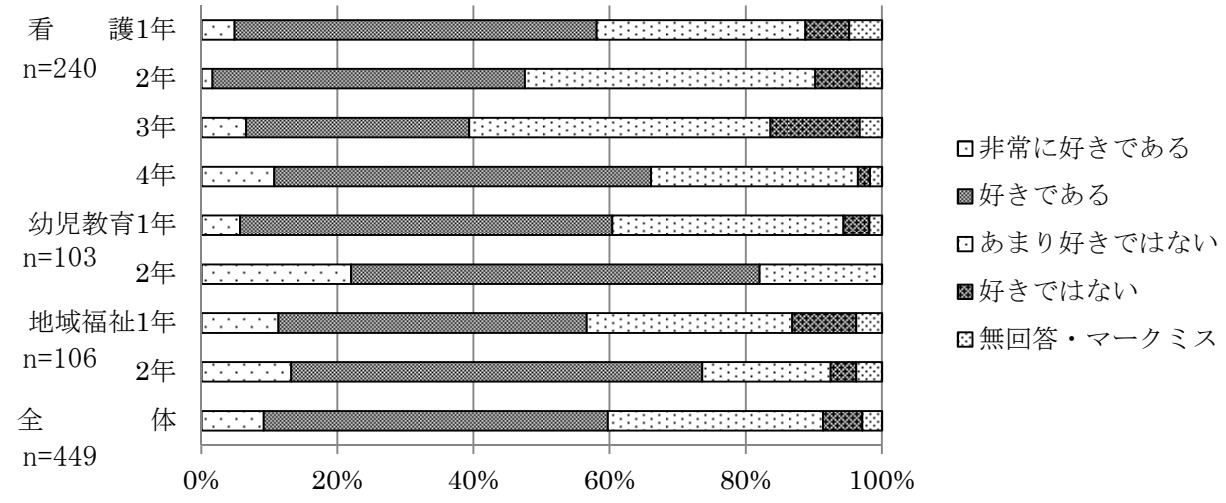
Ｈ－４９　新見市の暮らしやすさ



新見での学生生活

全体では「非常に好きである」の 9.1%を含めた 59.7%の学生が「好きである」と回答しており、「あまり好きではない」の 31.6%を含めた 37.4%の学生が「好きではない」と回答している。前回調査と比較すると、「好きである」は 26.8%増加した。また、卒業予定の看護4年次生、幼児教育2年次生及び地域福祉2年次生の「非常に好きである」を含めた「好きである」の回答は 60%を超えていた。

Ｈ－５０　新見での学生生活



第３回

学生生活実態調査

（小規模調査）

質問用紙

2014 年 10 月実施

新見公立大学・新見公立短期大学
学生部・学務課・学生生活委員会

お願い

この調査は、皆さんの学生生活の実態を調査し、本学の教育改善、学生支援、環境整備、大学運営、広報活動、将来計画の参考にするために行なうものです。調査対象は 2014 年 10 月 1 日現在で在籍する大学と短期大学の学生全員（大学院学生を除く）です。

調査方法は無記名です。調査結果は集計・統計処理し、自己点検・評価報告書として公表します。公表にあたっては、個人の秘密の保護には最大限に配慮し、個人のデータを直接公表することはいかなる場合にもありません。また、大学として禁止している行為などについても質問していますが、本票に記載された事項をもとに記載者を特定したり、記載者の責任を追及したりすることは一切行いませんので、正直に記入してください。この調査は学生の自由意志によるものであって、強制によるものではありません。学生は、回答したこと、または回答しなかったことによって不利益を受けることは一切ありません。

記入上の注意

１．この調査には **2014 年 10 月 1 日現在の状況**を記入してください。
２．回答には**汎用マークシート１枚**（試験解答用）を使用してください。
３．**学科・科目・学籍番号（記入欄・マークシート欄）および氏名欄は記入しないでください。**回答について、質問番号を問題番号と読み替えて、該当欄の１つまたは指示した数の選択肢に該当するマークシートの数字を塗りつぶしてください。HB または B の黒鉛筆または黒のシャープペンシルを使用してください。
５．回答したマークシートは、**2014 年 10 月 31 日までに**指示により学務課に提出してください。
６．この調査は**学務課**が事務を担当しています。

学生の皆さんへ

学生生活委員会
学生部
学務課

学生生活実態調査は、第１回を 2002 年に第２回を 2006 年に実施し、今回が第３回です。第２回調査実施以降に、短期大学看護学科の４年制大学への改組転換、地域看護学専攻科の閉学、本館・体育館の改築等が順次計画・実行されたために、第３回調査を、これらの完成以降に実施することにしていました。

本学の情報ネットワークの整備、大学・短期大学の授業料等の学納金の決定、本館を含む設備・施設の充実、大学の認証評価のための自己評価書の作成などには、過去の調査結果を参考にしています。

今回の第３回調査では、学生生活に直接関係のある質問事項に限って調査することにしました。今後の参考のために、実態をなるべく正確に知りたいと考えていますので、協力をお願いします。

第２回の学生生活調査結果報告書は、下記の本学ホームページで閲覧できます。

http://www.niimi-c.ac.jp/school/life.html

〈A〉 基本事項

(1) あなたの所属する学部または学科はどこですか：(いずれかひとつ)

1. 大学看護学部　2. 短大幼児教育学科　3. 短大地域福祉学科

(2) あなたの所属する学年（主として受講している年次）はどこですか：(いずれかひとつ)

1. １年次　　2. ２年次　　3. ３年次　　4. ４年次

(3) あなたの出身高等学校所在地（または中等教育学校）はどこですか（高等学校卒業程度認定試験合格者および外国の学校出身者等は本学出願時の住所）：(いずれかひとつ)

1. 岡山県　　2. 岡山県を除く中国地方　　3. 四国地方

4. 九州地方（沖縄県を含む）　　5. 兵庫県　　6. その他の地域

(4) あなたの帰省先の市町村の人口は次のどれに相当しますか：(いずれかひとつ)

1. 50 万人以上　　2. 50 万人未満～30 万人以上　　3. 30 万人未満～10 万人以上

4. 10 万人未満～5 万人以上　　5. 5 万人未満～3 万人以上　　6. 3 万人未満～1 万人以上

7. 1 万人未満

〈B〉現在の住居の様態

(5)あなたが今住んでいる住居形態は次のどれにあたりますか：(いずれかひとつ)

1. 自宅（家族と同居）　　2. アパート・マンション等　　3. 間借り

【説明】2. アパート・マンション等には、複数の学生でルームシェアをしている場合や家族と離れて学生だけで一戸建に住んでいる場合を含みます。3. 間借りとは、独立した住居の一部の部屋だけを賃貸している場合をいいます。

↓(5) の質問に 1. と答えた人は〈C〉へ進んでください。→〈C〉へ

↓(6) ～ (11) の質問には、(5) の質問に 2. ～3. と答えた人が回答してください。

(6) 今住んでいる住居の情報を主にどのようにして知りましたか：(いずれかひとつ)

1. 大学からの情報提供　　2. 不動産業者の事務所を訪問

3. 不動産業者等のホームページで検索　　4. 先輩・友人・知人等の紹介

5. 情報誌・新聞等の記事や広告

【説明】今住んでいるアパートを決めたときの主な手段を選んでください。まず、ホームページで今のアパートの位置・家賃等の情報を得て、不動産業者にでかけた場合は 3.を、情報誌等で物件を選んでから不動産業者に出かけた場合は 5.を、直接に不動産業者から情報提供を受けて決めた場合は 2.を選んでください。新見に住んでいる親戚等の紹介の場合は 4.を選んでください。5. 情報誌とは、不動産業者が発行している情報誌・広告、新聞や受験雑誌等の広告（チラシを含む）、コミュニティー紙の記事や広告を含みます。

(7) 今住んでいる住居に次のどの設備がありますか：(該当するものはすべてまたは 5.)

1. 共用でない炊事施設　2. 共用でない風呂　3. 共用でないトイレ　4. エアコン

5. 1. から 4. のどの設備もない

(8) 今住んでいる住居の部屋の広さの合計は次のどれにあたりますか：(いずれかひとつ)

1. ６畳未満　2. ６畳以上～９畳未満　3. ９畳以上

【説明】部屋の広さからは玄関・廊下・風呂・トイレを除いてください。キッチン・ダイニングキッチンのスペースを含めてください。洋間は、畳の大きさ（およそ 85 cm×170 cm：団地サイズ）をもとに換算してください。

(9) 今住んでいる住居の家賃（月額）は次のどれにあたりますか：(いずれかひとつ)

1. ２万円未満　2. ２万円以上～３万円未満　3. ３万円以上～４万円未満

4. ４万円以上～５万円未満　5. ５万円以上～６万円未満　6. ６万円以上

(10) 今住んでいる住居の住み心地は次のどれにあたりますか：(いずれかひとつ)

1. 非常に満足　2. 満足　3. 不満　4. 非常に不満

(11) 住み心地に不満な理由あればそれは何ですか：(1. ～7. の該当するものはすべてまたは 8.)

1. 家賃が高い　2. 部屋が狭い　3. 設備が良くない　4. 通学に不便

5. 騒音・日照・臭気等の環境が悪い　6. 家主・不動産業者等との人間関係

7. 隣人等との人間関係　8. 特に不満はない

【説明】治安に不安があるなどは 5.に含めてください。

<C> 通学の様態

(12) あなたの主たる通学手段は何ですか：(いずれかひとつ)

1. バス・鉄道などの公共交通機関　2. 自動車　3. オートバイ（自動二輪）

4. ミニバイク・スクーター等（原付）　5. 自転車　6. 徒歩

【説明】自宅から最寄り駅までは、バスまたは家族に自動車で送ってもらい、新見駅まで鉄道で、新見駅からは自転車で通学するなどの場合は、1.を選んでください。日によって異なる場合は頻度の高いものを選んでください。

(13) あなたのキャンパスへの出入りの手段は何ですか：(いずれかひとつ)

1. 自動車　2. バイク（自動二輪・原付を含む）　3. 自転車　4. 徒歩

【説明】日によって異なる場合は頻度の高いものを選んでください。

(14) あなたの通学距離はどれにあてはまりますか：(いずれかひとつ)

1. 3 km 未満　　2. 3～5 km 未満　　3. 5～10 km 未満　　4. 10～20 km 未満

5. 20 km 以上

〈D〉 アルバイト

(15) あなたは過去１年間にアルバイトをしましたか：(いずれかひとつ)

1. 継続的に　　2. 長期休業中のみに　　3. たまに　　4. 全くしたことがない

↓(16)と (17) の質問には、(15) の質問で 1. ～ 3. と答えた人のみ回答してください。
4.と答えた人は 〈E〉 の質問へ進んでください。→ 〈E〉 へ

(16) アルバイトはどのようにして見つけましたか：(該当するものはすべて)

1. 大学学務課・学内掲示板　2. 大学の教職員　3. 先輩・友人　4. 家族・親戚・知人

5. 新聞・雑誌の広告　　6. 求人情報誌　　7. その他

(17) アルバイトの職種は何ですか：(該当するものはすべて)

1. 家庭教師　　2. 事務・調査　　3. 軽労働・労働　　4. 特殊技能

5. 重労働・危険作業　　6. 接客を伴い酒類の提供を主とする飲食店

7. その他

【説明】各職種の内容は、下記の「アルバイト従事職種類一覧」を参照してください。

番号	従 事 職 種	説　　明
1	家庭教師	
2	事務・調査	一般事務・世論調査・交通量調査・乗降客調査・その他
3	軽労働・労働	受付・販売・商品整理・包装・箱詰・仕分・選別・荷造り・発送・配布・測量・飲食店（6,7 を除く）・配膳（6,7 を除く）・倉庫整理・引越補助・配送配達・搬入・搬出・ガソリン給油・駐車場・組立・設営・撤去・製造・清掃・その他
4	特殊技能	製図・トレース・通訳・翻訳・テスト監督・添削・採点・催事要員・その他の類似する職種
5	重労働・危険作業	プレス・ボール盤・旋盤裁断作業・土木水道工事・高温低温作業・警備員・建設中の現場作業・倒壊作業・高所作業・劇薬取扱作業・深夜作業・路上作業・その他の類似する職種
6	接客を伴い酒類の提供を主とする飲食店	バー・スナックなど酒類の提供を提供し、客と同席してサービスを提供することを主な目的とする飲食店（3 を除く）
7	その他	塾・予備校講師・インストラクター・その他

↓ (18)から(21) の質問には、 (15) の質問で 1.と答えた人のみ回答してください。
2.～4.と答えた人は <E> の質問へ進んでください。→ <E> へ

(18) アルバイトの１週間の平均従事日数は何日ですか：(いずれかひとつ)

1. １日　2. ２日　3. ３日　4. ４日　5. ５日以上　6. 不定期

(19) 継続的にアルバイトに従事している曜日はいつですか：(いずれかひとつ)

1. 主に平日　2. 主に土曜日と日曜日　3. 平日も土曜日・日曜日も

(20) １週間の平均従事時間はどのくらいですか：(いずれかひとつ)

1. ２時間　2. ４時間　3. ６時間　4. ８時間　5. 10 時間
6. 12 時間　7. 14 時間　8. 15～18 時間　9. 19～30 時間　0. 31 時間以上

(21) あなたのアルバイトの収入は月額でどのくらいですか：(いずれかひとつ)

1. ２万円未満　2. ２万円以上３万円未満　3. ３万円以上４万円未満
4. ４万円以上５万円未満　5. ５万円以上

<E> 学生生活等の状況

(22) 生活で用いる物品であなたが個人的に持っているものは次のうちどれですか：(該当するものはすべて)

1. 冷蔵庫　2. 電子レンジ　3. エアコン　4. 洗濯機　5. 掃除機　6. 自転車
7. 原付バイク（自動二輪を含む）　8. 自動車　9. 扇風機　0. こたつ

(23) 情報関連機器であなたが個人的に持っているものは次のうちどれですか：(該当するものはすべて)

1. スマートフォン　2. 在来型携帯電話（PHS を含む）3. 据え置き型音楽プレーヤー
4. テレビ　5. 録画機器　6. パソコン　7. タブレット端末
8. 携帯型音楽プレーヤー　9. ゲーム機　0. 固定電話(ファクシミリ機能付きを含む)

【説明】(22)と(23)の質問では、物品所有の名義は問いません。自宅・アパートの居住にかかわらず、主に自分で利用しているものを選んでください。テレビ付きのパソコンや録画機能付きのテレビなどの複合機器を持っている場合は、テレビとパソコンの両方など該当する機能のそれぞれを選んでください。

(24) インターネットをどのような方法で利用していますか：(1.～6.の該当するものはすべてまたは7.)

1. 自宅のパソコンで利用している　2. 大学のパソコンで利用している
3. スマートフォンで利用している　4.タブレット端末で利用している
5. 学外の図書館等の公共施設　6. ネットカフェ等　7. ほとんど利用していない

【説明】タブレット端末とは、Apple 社の iPad に代表されるキーボードをもたない一体型の PC のこと。

(25) あなたの自宅におけるネットワーク環境はどのようですか：(1.～3.の該当するものはすべてまたは4.)

1. 光ファイバなどの有線の常時接続　2. 公衆無線 LAN サービスを利用
3. スマートフォン・タブレット端末で利用　4. 利用していない

【説明】アパートで生活している人は、普段の状況を教えてください。公衆無線 LAN サービスとは、フレッツ・スポット、ソフトバンク Wi-Fi スポット、BB モバイルポイント、EM Wi-Fi SPOT 等のサービスのこと。

(26) あなたはインターネット上の SNS を利用しますか：(いずれかひとつ)

1. よくする　2. ときどきする　3. たまにする　4. 全くしない

↓(27)の質問には、(26) の質問で 1. ～ 3. と答えた人のみ回答してください。
4.と答えた人は (28) の質問へ進んでください。→ (28) へ

(27) あなたが利用している SNS はどれですか：(1.～8.の該当するものはすべて)

1. LINE　2. Facebook　3. Twitter　4. Mixi　5. Google+
6. Mobage　7. Gree　8. その他

(28) クーリングオフ制度を知っていますか：(いずれかひとつ)

1. 内容や手続き等を知っている　2. 名前だけ知っている　3. 知らない

(29) 強引な勧誘にあったことがありますか：(1.～6.の該当するものはすべてまたは7.)

1. 商品販売　2. 宗教関係　3. 政治関係　4. 英会話・リクルートなどのサービス
5. 違法薬物（覚せい剤・麻薬など）　6. マルチ商法等の会員　7. 勧誘にあったことはない

(30) いたずら電話（無言電話を含む）をされたことがありますか：(いずれかひとつ)

1. ある　2. ない

(31) ストーカーやつきまとい行為またはこれに類似する行為にあった経験がありますか：(いずれかひとつ)

1. ある　　2. ない

【説明】つきまとい行為とは、あなたに対する好意の感情や、その感情がかなわなかった怨みなどの感情により、つきまとい、待ち伏せ、押しかけ、監視（見張っていると告げる行為を含む）、面会・交際の要求、粗野・乱暴な言動、名誉の侵害、無言電話等のいやがらせなどをいいます。ストーカー行為とはつきまとい行為を繰り返すことをいいます。

(32) あなたは今までに（本学入学前を含む）麻薬（覚醒剤・違法ドラッグ・シンナー・その他薬物を含む）の不正使用の経験がありますか：(いずれかひとつ)

1. ある　　2. ない

(33) あなたは麻薬（覚醒剤・違法ドラッグ・シンナー・その他薬物を含む）の不正使用についてどう思いますか：(いずれかひとつ)

1. 絶対に使用すべきではない　　2. 使用しても問題ない
3. 周りに迷惑をかけなければ使用してもよい　　4. 使用するのは仕方がない

(34) あなたは入学以来暴力行為・強盗・傷害の被害にあったことがありますか:(いずれかひとつ)

1. ある　　2. ない

(35) あなたは入学以来窃盗（大学の内外を問わず）の被害にあったことがありますか：(いずれかひとつ)

1. ある　　2. ない

↓ (36)の質問には、(34)と(35) の両方またはいずれかの質問に 1. と答えた人のみ回答してください。
(34)と(35) の両方の質問に 2. と答えた人は(37)の質問へ進んでください。→(37) へ

(36) あなたは暴力や窃盗の被害にあったときに、先ずどこに届け出ましたか:(いずれかひとつ)

1. 警察　　2. 大学　　3. 届けなかった

(37) あなたは大学に関連したハラスメントを経験したことがありますか：(いずれかひとつ)

1. ある　　2. ない

【説明】大学に関連したハラスメントとは、講義・実習・演習・ゼミなどで教員や指導者から威圧的な指導、公衆の面前での叱責等の人格を否定する行為、正当な理由がないのに授業・試験を受けさせない、なすべき研究指導をしないなどのアカデミックハラスメント、教員・事務職員やクラブ・サークル・学生団体等の上級生、役員、同級生などから、職務上の地位や人間関係の優位性を背景として、業務の適正な範囲を超えた人格・尊厳を侵害するパワーハラスメント、教員・事務職員、上級生、同級生等からの性的ないやがらせ（セクシャルハラスメント）などがあります。

<F> 課外活動関係

(38) 課外活動団体に加入していますか：(いずれかひとつ)

1. 加入している　　2. 加入していたが今は加入していない　　3. 加入したことがない

【説明】課外活動団体とは、下記の質問(39)に列挙してある学内の団体をいいます。

↓(39) ～ (42) の質問には (38) の質問で 1. または 2. と答えた人が回答してください。
それ以外と答えた人は(43)の質問へ進んでください。→ (43) へ

(39) 加入している（いた）団体は何ですか：(該当するものはすべて)

1. 文化系サークル　　2. 体育系サークル　　3. 学友会執行部　　4. 大学祭実行委員会
5. その他のボランティア団体等

(40) 加入の動機は次のどれがあてはまりますか：(主にあてはまるものを３つ以内)

1. 友人がほしい　　2. 知識・教養を身につけたい　　3. 健康のため　　4. 好きだから
5. 団体生活・社会性を身につけたい　　6. レクリエーション・気分転換
7. 就職に有利になる　　8. 高校時代からの継続　　9. 先輩・友人に勧められて
0. 勉強等に打ち込めるものがないため

(41) 課外活動団体におけるあなたの活動状況は次のどれがあてはまりますか：(いずれかひとつ)

1. １つの団体で活動している　　2. 複数の団体で活動している
3. 活動していたが今は活動していない　4. 加入はしたが活動したことがない

(42)課外活動でトラブルや疑問を感じたことはありますか:(1.～9.の該当するものはすべてまたは 0.)

1. 事故にあったり怪我をしたりしたことがある　　2. 経済的負担が大きい
3. 活動内容が期待通りでない　　4. 人間関係がうまくいかない
5. やめたいがやめられない　　6. 活動のありかたに疑問を持った
7. 興味が無くなった　　8. アルバイトとの両立が大変
9. 勉強との両立が大変　　0. トラブルや疑問を感じたことがない

↓ (43)の質問には (38) の質問で 2. または 3. と答えた人が回答してください。
1. と答えた人は〈G〉の質問へ進んでください。→ 〈G〉へ

(43) あなたが今課外活動団体に加入していない（しなかった）主な理由は何ですか：(いずれかひとつ)

1. 学業の妨げになる　　2. 練習が苦痛　　3. 拘束されたくない
4. 自分に適したサークルがない　　5. アルバイトが忙しい
6. 学内に活動する施設・設備がない　　7. 活動の運営等に不満
8. 家族が反対　　9. 通学や学外の活動等に時間がかかる　　0. ただ何となく

〈G〉生活費および奨学金

(44) あなたの１か月の生活費はどのくらいですか：(いずれかひとつ)

1. ３万円未満　　2. ３万円以上５万円未満　　3. ５万円以上７万円未満
4. ７万円以上９万円未満　　5. ９万円以上１１万円未満　　6. １１万円以上

【説明】学費（授業料・実習費）、教科書代、家賃（共益費を含む）を除いた生活費の休業期間を除くおおよその平均月額を答えてください。生活費には、食費、通信費、通学費、課外活動費、娯楽・交際費、保健・衛生費等が含まれます。

(45) あなたは奨学金を受けていますか：(いずれかひとつ)

1. 受けている　　2. 受けていない

【説明】奨学金とは、学費・生活費の全部または一部とするために、一定期間にわたって定期的に支払われる資金をいいます。賞金等の１度限りの給付や保護者・家族・親族からの仕送り等は含みません。2014年10月１日の時点で受けているかどうかを回答してください。

↓(46) ～ (48) の質問には、(45) の質問で 1. と答えた人のみ回答してください。
2. と答えた人は〈H〉の質問へ進んでください。→ 〈H〉 へ

(46) どこの奨学金ですか：(該当するものはすべて)

1. 日本学生支援機構の奨学金　　2. 都道府県・市町村の奨学金　　3. その他の奨学金

【説明】**その他の奨学金**には、病院・施設・財団法人・会社などが支払団体となる場合があります。

(47) 奨学金の種類は何ですか：(該当するものはすべて)

1. 貸与型　　2. 条件付きの給付型　　3. 給付型

【説明】**貸与型**とは、借りる奨学金で卒業後に原則として返還義務のあるものをいいます。特別の事情があるときなどに返還免除がある場合を含みます。**条件付きの給付型**とは、特定の機関（病院・施設等）や特定の地域の機関に一定期間以上勤務すれば返還が免除されるなどの条件によって返さなくてもよいものをいいます。**給付型**とは、もらえる奨学金で、原則として返還しなくてもよいものをいいます。本学を卒業すれば通常得られる免許・資格（看護師・保育士・介護福祉士と選択制の保健師・幼稚園教諭等）の取得が返還しない条件となっている場合には、給付型を選んでください。

(48) 奨学金の合計額は年額いくらですか：(いずれかひとつ)

1. 10 万円未満　　2. 10 万円以上～30 万円未満　　3. 30 万円以上～50 万円未満
4. 50 万円以上～70 万円未満　　5. 70 万円以上～90 万円未満
6. 90 万円以上～110 万円未満　　7. 110 万円以上～130 万円未満　8. 130 万円以上

【説明】複数の奨学金を受けている場合には、合計金額を選んでください。

〈H〉 地域に関する意識

(49) 総合的に考えて新見市は暮らしやすいと思いますか：(いずれかひとつ)

1. 暮らしやすいと思う　　2. 暮らしにくいと思う

(50) 総合的に考えて新見市で学生生活を送ることは：(いずれかひとつ)

1. 非常に好きである　　2. 好きである　　3. あまり好きではない　　4. 好きではない

ご協力ありがとうございました。

この調査に関する問い合わせ先
新見公立大学・新見公立短期大学
学務課担当者：杉井　靖和
電話：(0867)72-0634
E メール：sugii@niimi-c.ac.jp

集 計 表

<A> 基本事項

表A-1,2 回答者

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計	大学院看護学研究	
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計		1年	2年
回答者	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449	ー	ー
回答率	%	96.9%	98.4%	96.8%	86.2%	94.5%	96.4%	94.3%	95.4%	100.0%	93.0%	96.4%	95.1%	ー	ー
学生数(休学者等を除く)	実数	64	62	63	65	254	55	53	108	53	57	110	472	5	ー

表A-3 出身高等学校所在地

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 岡山県	実数	8	8	9	12	37	8	5	13	17	20	37	87
	%	12.9%	13.1%	14.8%	21.4%	15.4%	15.1%	10.0%	12.6%	32.1%	37.7%	34.9%	19.4%
2. 岡山県を除く中国地方	実数	16	19	14	21	70	16	13	29	16	18	34	133
	%	25.8%	31.1%	23.0%	37.5%	29.2%	30.2%	26.0%	28.2%	30.2%	34.0%	32.1%	29.6%
3. 四国地方	実数	5	9	4	8	26	11	14	25	7	6	13	64
	%	8.1%	14.8%	6.6%	14.3%	10.8%	20.8%	28.0%	24.3%	13.2%	11.3%	12.3%	14.3%
4. 九州地方(沖縄県を含む)	実数	11	6	8	8	33	4	6	10	4	1	5	48
	%	17.7%	9.8%	13.1%	14.3%	13.8%	7.5%	12.0%	9.7%	7.5%	1.9%	4.7%	10.7%
5. 兵庫県	実数	14	7	8	4	33	10	3	13	8	7	15	61
	%	22.6%	11.5%	13.1%	7.1%	13.8%	18.9%	6.0%	12.6%	15.1%	13.2%	14.2%	13.6%
6. その他	実数	8	11	17	3	39	4	9	13	1	1	2	54
	%	12.9%	18.0%	27.9%	5.4%	16.3%	7.5%	18.0%	12.6%	1.9%	1.9%	1.9%	12.0%
無回答・マークミス	実数	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表A-4 帰省先所在地市町村の人口

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 50万人以上	実数	6	11	11	10	38	5	2	7	4	0	4	49
	%	9.7%	18.0%	18.0%	17.9%	15.8%	9.4%	4.0%	6.8%	7.5%	0.0%	3.8%	10.9%
2. 50万人未満～30万人以上	実数	7	8	7	5	27	1	4	5	3	2	5	37
	%	11.3%	13.1%	11.5%	8.9%	11.3%	1.9%	8.0%	4.9%	5.7%	3.8%	4.7%	8.2%
3. 30万人未満～10万人以上	実数	12	12	10	12	46	16	14	30	12	11	23	99
	%	19.4%	19.7%	16.4%	21.4%	19.2%	30.2%	28.0%	29.1%	22.6%	20.8%	21.7%	22.0%
4. 10万人未満～5万人以上	実数	7	6	6	5	24	5	6	11	5	8	13	48
	%	11.3%	9.8%	9.8%	8.9%	10.0%	9.4%	12.0%	10.7%	9.4%	15.1%	12.3%	10.7%
5. 5万人未満～3万人以上	実数	11	9	12	9	41	13	13	26	10	11	21	88
	%	17.7%	14.8%	19.7%	16.1%	17.1%	24.5%	26.0%	25.2%	18.9%	20.8%	19.8%	19.6%
6. 3万人未満～1万人以上	実数	9	11	9	7	36	7	7	14	9	13	22	72
	%	14.5%	18.0%	14.8%	12.5%	15.0%	13.2%	14.0%	13.6%	17.0%	24.5%	20.8%	16.0%
7. 1万人未満	実数	4	2	3	4	13	6	4	10	8	3	11	34
	%	6.5%	3.3%	4.9%	7.1%	5.4%	11.3%	8.0%	9.7%	15.1%	5.7%	10.4%	7.6%
無回答・マークミス	実数	6	2	3	4	15	0	0	0	2	5	7	22
	%	9.7%	3.3%	4.9%	7.1%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	9.4%	6.6%	4.9%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<B> 現在の住居の様態

表B-5 今住んでいる住居形態

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 自宅(家族と同居)	実数	7	3	7	9	26	4	3	7	11	13	24	57
	%	11.3%	4.9%	11.5%	16.1%	10.8%	7.5%	6.0%	6.8%	20.8%	24.5%	22.6%	12.7%
2. アパート・マンション等	実数	55	56	52	45	208	47	47	94	42	40	82	384
	%	88.7%	91.8%	85.2%	80.4%	86.7%	88.7%	94.0%	91.3%	79.2%	75.5%	77.4%	85.5%
3. 間借り	実数	0	1	1	0	2	2	0	2	0	0	0	4
	%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%	0.8%	3.8%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
4. その他	実数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
無回答・マークミス	実数	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	3
	%	0.0%	1.6%	0.0%	1.8%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表B-6 住居の情報をどこで知りましたか

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 大学学務課	実数	10	9	14	11	44	17	15	32	11	15	26	102
	%	18.2%	15.8%	26.4%	24.4%	21.0%	34.7%	31.9%	33.3%	26.2%	37.5%	31.7%	26.3%
2. 不動産業者事務所	実数	36	32	27	27	122	22	18	40	19	16	35	197
	%	65.5%	56.1%	50.9%	60.0%	58.1%	44.9%	38.3%	41.7%	45.2%	40.0%	42.7%	50.8%
3. 不動産業者ホームページ	実数	9	16	10	5	40	7	14	21	10	7	17	78
	%	16.4%	28.1%	18.9%	11.1%	19.0%	14.3%	29.8%	21.9%	23.8%	17.5%	20.7%	20.1%
4. 先輩・友人・知人	実数	0	0	2	1	3	2	0	2	2	1	3	8
	%	0.0%	0.0%	3.8%	2.2%	1.4%	4.1%	0.0%	2.1%	4.8%	2.5%	3.7%	2.1%
5. 情報誌・新聞等	実数	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	2
	%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.5%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	0.3%
合計	実数	55	57	53	45	210	49	47	96	42	40	82	388
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表B-7 今住んでいる住居の設備(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 共用でない炊事施設	実数	52	56	49	44	201	45	44	89	37	38	75	365
	%	94.5%	98.2%	92.5%	97.8%	95.7%	91.8%	93.6%	92.7%	88.1%	97.4%	91.5%	94.1%
2. 共用でない風呂	実数	53	57	46	44	200	45	44	89	36	38	74	363
	%	96.4%	100.0%	86.8%	97.8%	95.2%	91.8%	93.6%	92.7%	85.7%	97.4%	90.2%	93.6%
3. 共用でないトイレ	実数	53	56	46	44	199	45	44	89	35	38	73	361
	%	96.4%	98.2%	86.8%	97.8%	94.8%	91.8%	93.6%	92.7%	83.3%	97.4%	89.0%	93.0%
4. エアコン	実数	52	55	46	44	197	45	44	89	35	39	74	360
	%	94.5%	96.5%	86.8%	97.8%	93.8%	91.8%	93.6%	92.7%	83.3%	100.0%	90.2%	92.8%
5. 1～4のどの設備もない	実数	2	0	4	1	7	5	2	7	4	0	4	18
	%	3.6%	0.0%	7.5%	2.2%	3.3%	10.2%	4.3%	7.3%	9.5%	0.0%	4.9%	4.6%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	0.3%
回答数	実数	55	57	53	45	210	49	47	96	42	40	82	388
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表B-8 住居の部屋の広さ

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 6畳未満	実数	2	1	6	4	13	1	2	3	8	4	12	28
	%	3.6%	1.8%	11.3%	8.9%	6.2%	2.0%	4.3%	3.1%	19.0%	10.0%	14.6%	7.2%
2. 6畳以上～9畳未満	実数	41	35	35	33	144	29	26	55	30	29	59	258
	%	74.5%	61.4%	66.0%	73.3%	68.6%	59.2%	55.3%	57.3%	71.4%	72.5%	72.0%	66.5%
3. 9畳以上	実数	11	19	12	8	50	19	19	38	4	6	10	98
	%	20.0%	33.3%	22.6%	17.8%	23.8%	38.8%	40.4%	39.6%	9.5%	15.0%	12.2%	25.3%
無回答・マークミス	実数	1	2	0	0	3	0	0	0	0	1	1	4
	%	1.8%	3.5%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	1.0%
合計	実数	55	57	53	45	210	49	47	96	42	40	82	388
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表B-9 住居の家賃(月額)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 2万円未満	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	2.4%	0.5%
2. 2万円以上～3万円未満	実数	2	9	8	4	23	5	4	9	6	10	16	48
	%	3.6%	15.8%	15.1%	8.9%	11.0%	10.2%	8.5%	9.4%	14.3%	25.0%	19.5%	12.4%
3. 3万円以上～4万円未満	実数	28	18	17	14	77	18	19	37	17	10	27	141
	%	50.9%	31.6%	32.1%	31.1%	36.7%	36.7%	40.4%	38.5%	40.5%	25.0%	32.9%	36.3%
4. 4万円以上～5万円未満	実数	21	27	24	25	97	22	24	46	17	19	36	179
	%	38.2%	47.4%	45.3%	55.6%	46.2%	44.9%	51.1%	47.9%	40.5%	47.5%	43.9%	46.1%
5. 5万円以上～6万円未満	実数	4	3	4	1	12	3	0	3	0	0	0	15
	%	7.3%	5.3%	7.5%	2.2%	5.7%	6.1%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%
6. 6万円以上	実数	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	2
	%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.5%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	0.3%
合計	実数	55	57	53	45	210	49	47	96	42	40	82	388
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表B-10 住居の住み心地

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 非常に満足	実数	15	17	8	7	47	14	6	20	9	10	19	86
	%	27.3%	29.8%	15.1%	15.6%	22.4%	28.6%	12.8%	20.8%	21.4%	25.0%	23.2%	22.2%
2. 満足	実数	29	30	37	28	124	25	33	58	30	21	51	233
	%	52.7%	52.6%	69.8%	62.2%	59.0%	51.0%	70.2%	60.4%	71.4%	52.5%	62.2%	60.1%
3. 不満	実数	11	8	8	9	36	9	7	16	2	8	10	62
	%	20.0%	14.0%	15.1%	20.0%	17.1%	18.4%	14.9%	16.7%	4.8%	20.0%	12.2%	16.0%
4. 非常に不満	実数	0	2	0	1	3	1	1	2	1	0	1	6
	%	0.0%	3.5%	0.0%	2.2%	1.4%	2.0%	2.1%	2.1%	2.4%	0.0%	1.2%	1.5%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	0.3%
合計	実数	55	57	53	45	210	49	47	96	42	40	82	388
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表B-11 住居の住み心地の不満な理由(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 家賃が高い	実数	14	11	5	11	41	4	6	10	6	4	10	61
	%	25.5%	20.0%	9.8%	25.0%	19.5%	8.5%	13.0%	10.4%	14.3%	10.5%	12.2%	15.7%
2. 部屋が狭い	実数	5	8	8	6	27	8	6	14	4	5	9	50
	%	9.1%	14.5%	15.7%	13.6%	12.9%	17.0%	13.0%	14.6%	9.5%	13.2%	11.0%	12.9%
3. 設備が良くない	実数	7	9	11	8	35	3	5	8	5	4	9	52
	%	12.7%	16.4%	21.6%	18.2%	16.7%	6.4%	10.9%	8.3%	11.9%	10.5%	11.0%	13.4%
4. 通学に不便	実数	2	7	4	4	17	8	8	16	4	1	5	38
	%	3.6%	12.7%	7.8%	9.1%	8.1%	17.0%	17.4%	16.7%	9.5%	2.6%	6.1%	9.8%
5. 騒音・日照・臭気等の環境が悪い	実数	18	14	17	14	63	13	14	27	10	11	21	111
	%	32.7%	25.5%	33.3%	31.8%	30.0%	27.7%	30.4%	28.1%	23.8%	28.9%	25.6%	28.6%
6. 家主・不動産業者等との人間関係	実数	4	0	1	3	8	1	2	3	1	1	2	13
	%	7.3%	0.0%	2.0%	6.8%	3.8%	2.1%	4.3%	3.1%	2.4%	2.6%	2.4%	3.4%
7. 隣人等との人間関係	実数	2	3	2	0	7	1	0	1	2	0	2	10
	%	3.6%	5.5%	3.9%	0.0%	3.3%	2.1%	0.0%	1.0%	4.8%	0.0%	2.4%	2.6%
8. 特に不満はない	実数	19	25	19	15	78	19	17	36	18	18	36	150
	%	34.5%	45.5%	37.3%	34.1%	37.1%	40.4%	37.0%	37.5%	42.9%	47.4%	43.9%	38.7%
無回答・マークミス	実数	0	2	0	0	2	2	1	3	0	1	1	6
	%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%	1.0%	4.1%	2.1%	3.1%	0.0%	2.5%	1.2%	1.5%
回答数	実数	55	57	53	45	210	49	47	96	42	40	82	388
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<C> 通学の様態

表C-12 主たる通学手段

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. バス・鉄道などの公共交通	実数	6	3	5	7	21	2	0	2	3	5	8	31
	%	9.7%	4.9%	8.2%	12.5%	8.8%	3.8%	0.0%	1.9%	5.7%	9.4%	7.5%	6.9%
2. 自動車	実数	5	5	6	6	22	7	4	11	9	9	18	51
	%	8.1%	8.2%	9.8%	10.7%	9.2%	13.2%	8.0%	10.7%	17.0%	17.0%	17.0%	11.4%
3. オートバイ(自動二輪)	実数	0	0	2	1	3	0	0	0	2	0	2	5
	%	0.0%	0.0%	3.3%	1.8%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	1.9%	1.1%
4. ミニバイク・スクーター等(原付)	実数	1	0	1	1	3	0	2	2	2	1	3	8
	%	1.6%	0.0%	1.6%	1.8%	1.3%	0.0%	4.0%	1.9%	3.8%	1.9%	2.8%	1.8%
5. 自転車	実数	23	29	26	18	96	28	29	57	19	18	37	190
	%	37.1%	47.5%	42.6%	32.1%	40.0%	52.8%	58.0%	55.3%	35.8%	34.0%	34.9%	42.3%
6. 徒歩	実数	23	21	18	20	82	14	13	27	16	19	35	144
	%	37.1%	34.4%	29.5%	35.7%	34.2%	26.4%	26.0%	26.2%	30.2%	35.8%	33.0%	32.1%
無回答・マークミス	実数	4	3	3	3	13	2	2	4	2	1	3	20
	%	6.5%	4.9%	4.9%	5.4%	5.4%	3.8%	4.0%	3.9%	3.8%	1.9%	2.8%	4.5%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表C-13 キャンパスへの出入り手段

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 自動車	実数	1	4	2	4	11	2	2	4	7	6	13	28
	%	1.6%	6.6%	3.3%	7.1%	4.6%	3.8%	4.0%	3.9%	13.2%	11.3%	12.3%	6.2%
2. バイク(自動二輪・原付を含む)	実数	0	0	2	2	4	0	2	2	3	1	4	10
	%	0.0%	0.0%	3.3%	3.6%	1.7%	0.0%	4.0%	1.9%	5.7%	1.9%	3.8%	2.2%
3. 自転車	実数	26	29	31	24	110	28	19	47	21	19	40	197
	%	41.9%	47.5%	50.8%	42.9%	45.8%	52.8%	38.0%	45.6%	39.6%	35.8%	37.7%	43.9%
4. 徒歩	実数	25	24	23	24	96	21	24	45	20	26	46	187
	%	40.3%	39.3%	37.7%	42.9%	40.0%	39.6%	48.0%	43.7%	37.7%	49.1%	43.4%	41.6%
無回答・マークミス	実数	10	4	3	2	19	2	3	5	2	1	3	27
	%	16.1%	6.6%	4.9%	3.6%	7.9%	3.8%	6.0%	4.9%	3.8%	1.9%	2.8%	6.0%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表C-14 通学距離

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 3km未満	実数	47	53	47	39	186	47	44	91	36	36	72	349
	%	75.8%	86.9%	77.0%	69.6%	77.5%	88.7%	88.0%	88.3%	67.9%	67.9%	67.9%	77.7%
2. 3～5km	実数	5	1	5	5	16	1	3	4	6	4	10	30
	%	8.1%	1.6%	8.2%	8.9%	6.7%	1.9%	6.0%	3.9%	11.3%	7.5%	9.4%	6.7%
3. 5～10km	実数	0	2	2	2	6	0	1	1	0	1	1	8
	%	0.0%	3.3%	3.3%	3.6%	2.5%	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	1.9%	0.9%	1.8%
4. 10～20km	実数	1	0	0	1	2	1	1	2	5	4	9	13
	%	1.6%	0.0%	0.0%	1.8%	0.8%	1.9%	2.0%	1.9%	9.4%	7.5%	8.5%	2.9%
5. 20km以上	実数	5	3	5	7	20	2	0	2	3	7	10	32
	%	8.1%	4.9%	8.2%	12.5%	8.3%	3.8%	0.0%	1.9%	5.7%	13.2%	9.4%	7.1%
無回答・マークミス	実数	4	2	2	2	10	2	1	3	3	1	4	17
	%	6.5%	3.3%	3.3%	3.6%	4.2%	3.8%	2.0%	2.9%	5.7%	1.9%	3.8%	3.8%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<D> アルバイト

表D-15 過去1年間にアルバイト

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 継続的に	実数	46	45	47	29	167	21	24	45	25	30	55	267
	%	74.2%	73.8%	77.0%	51.8%	69.6%	39.6%	48.0%	43.7%	47.2%	56.6%	51.9%	59.5%
2. 長期休業中のみに	実数	1	5	4	4	14	11	8	19	5	4	9	42
	%	1.6%	8.2%	6.6%	7.1%	5.8%	20.8%	16.0%	18.4%	9.4%	7.5%	8.5%	9.4%
3. たまに	実数	7	5	7	16	35	4	10	14	7	7	14	63
	%	11.3%	8.2%	11.5%	28.6%	14.6%	7.5%	20.0%	13.6%	13.2%	13.2%	13.2%	14.0%
4. 全くしたことがない	実数	7	5	3	7	22	15	8	23	15	12	27	72
	%	11.3%	8.2%	4.9%	12.5%	9.2%	28.3%	16.0%	22.3%	28.3%	22.6%	25.5%	16.0%
無回答・マークミス	実数	1	1	0	0	2	2	0	2	1	0	1	5
	%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.8%	3.8%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.9%	1.1%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表D-16 アルバイトをどのようにして見つけたか（複数回答可）

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 大学学務課	実数	5	5	6	8	24	4	5	9	4	7	11	44
	%	9.3%	8.9%	10.3%	16.3%	11.1%	11.1%	11.9%	11.5%	11.1%	17.1%	14.1%	11.8%
2. 大学の教職員	実数	1	0	5	3	9	0	4	4	0	2	2	15
	%	1.9%	0.0%	8.6%	6.1%	4.2%	0.0%	9.5%	5.1%	0.0%	4.9%	2.6%	4.0%
3. 先輩・友人	実数	42	43	33	28	146	18	28	46	20	22	42	234
	%	77.8%	76.8%	56.9%	57.1%	67.6%	50.0%	66.7%	59.0%	55.6%	53.7%	53.8%	62.9%
4. 家族・親戚・知人	実数	2	6	5	2	15	9	4	13	8	5	13	41
	%	3.7%	10.7%	8.6%	4.1%	6.9%	25.0%	9.5%	16.7%	22.2%	12.2%	16.7%	11.0%
5. 新聞・雑誌の広告	実数	1	0	1	0	2	1	1	2	1	2	3	7
	%	1.9%	0.0%	1.7%	0.0%	0.9%	2.8%	2.4%	2.6%	2.8%	4.9%	3.8%	1.9%
6. 求人情報誌	実数	3	3	10	5	21	5	0	5	2	1	3	29
	%	5.6%	5.4%	17.2%	10.2%	9.7%	13.9%	0.0%	6.4%	5.6%	2.4%	3.8%	7.8%
7. その他	実数	5	6	6	7	24	3	1	4	3	6	9	37
	%	9.3%	10.7%	10.3%	14.3%	11.1%	8.3%	2.4%	5.1%	8.3%	14.6%	11.5%	9.9%
回答数	実数	54	55	58	49	216	36	42	78	37	41	78	372
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表D-17 アルバイトの職種（複数回答可）

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 家庭教師	実数	0	3	6	2	11	2	0	2	0	0	0	13
	%	0.0%	5.5%	10.3%	4.1%	5.1%	5.6%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%
2. 事務・調査	実数	0	2	2	2	6	0	1	1	1	0	1	8
	%	0.0%	3.6%	3.4%	4.1%	2.8%	0.0%	2.4%	1.3%	2.8%	0.0%	1.3%	2.2%
3. 軽労働・労働	実数	46	42	38	33	159	29	33	62	29	29	58	279
	%	85.2%	76.4%	65.5%	67.3%	73.6%	80.6%	78.6%	79.5%	80.6%	72.5%	74.4%	75.0%
4. 特殊技能	実数	0	0	3	1	4	0	1	1	0	1	1	6
	%	0.0%	0.0%	5.2%	2.0%	1.9%	0.0%	2.4%	1.3%	0.0%	2.5%	1.3%	1.6%
5. 重労働・危険作業	実数	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2
	%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.5%	2.8%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
6. 接客を伴い酒類の提供を主とする飲食店	実数	4	8	7	10	29	2	2	4	4	3	7	40
	%	7.4%	14.5%	12.1%	20.4%	13.4%	5.6%	4.8%	5.1%	11.1%	7.5%	9.0%	10.8%
7. その他	実数	5	6	9	8	28	4	5	9	5	8	13	50
	%	9.3%	10.9%	15.5%	16.3%	13.0%	11.1%	11.9%	11.5%	13.9%	20.0%	16.7%	13.4%
回答数	実数	54	55	58	49	216	36	42	78	37	41	78	372
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表D-18 1週間の平均従事日数

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 1日	実数	6	4	2	4	16	0	3	3	2	2	4	23
	%	13.0%	8.9%	4.3%	13.8%	9.6%	0.0%	12.5%	6.7%	8.0%	6.7%	7.3%	8.6%
2. 2日	実数	10	8	15	8	41	8	7	15	3	3	6	62
	%	21.7%	17.8%	31.9%	27.6%	24.6%	38.1%	29.2%	33.3%	12.0%	10.0%	10.9%	23.2%
3. 3日	実数	19	16	17	5	57	7	6	13	6	8	14	84
	%	41.3%	35.6%	36.2%	17.2%	34.1%	33.3%	25.0%	28.9%	24.0%	26.7%	25.5%	31.5%
4. 4日	実数	3	7	10	6	26	4	4	8	7	8	15	49
	%	6.5%	15.6%	21.3%	20.7%	15.6%	19.0%	16.7%	17.8%	28.0%	26.7%	27.3%	18.4%
5. 5日以上	実数	3	4	2	3	12	0	0	0	4	2	6	18
	%	6.5%	8.9%	4.3%	10.3%	7.2%	0.0%	0.0%	0.0%	16.0%	6.7%	10.9%	6.7%
6. 不定期	実数	5	5	1	3	14	2	4	6	3	6	9	29
	%	10.9%	11.1%	2.1%	10.3%	8.4%	9.5%	16.7%	13.3%	12.0%	20.0%	16.4%	10.9%
無回答・マークミス	実数	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2
	%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	1.8%	0.7%
合計	実数	46	45	47	29	167	21	24	45	25	30	55	267
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表D-19 従事している曜日

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 主に平日	実数	6	4	5	3	18	2	0	2	6	2	8	28
	%	13.0%	8.9%	10.6%	10.3%	10.8%	9.5%	0.0%	4.4%	24.0%	6.7%	14.5%	10.5%
2. 主に土曜日と日曜日	実数	12	7	16	8	43	4	9	13	3	5	8	64
	%	26.1%	15.6%	34.0%	27.6%	25.7%	19.0%	37.5%	28.9%	12.0%	16.7%	14.5%	24.0%
3. 平日も土曜日・日曜日も	実数	28	32	26	17	103	15	15	30	16	22	38	171
	%	60.9%	71.1%	55.3%	58.6%	61.7%	71.4%	62.5%	66.7%	64.0%	73.3%	69.1%	64.0%
無回答・マークミス	実数	0	2	0	1	3	0	0	0	0	1	1	4
	%	0.0%	4.4%	0.0%	3.4%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	1.8%	1.5%
合計	実数	46	45	47	29	167	21	24	45	25	30	55	267
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表D-20 1週間の平均従事時間

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 2時間	実数	1	2	2	1	6	1	0	1	0	2	2	9
	%	2.2%	4.4%	4.3%	3.4%	3.6%	4.8%	0.0%	2.2%	0.0%	6.7%	3.6%	3.4%
2. 4時間	実数	18	14	11	7	50	7	5	12	8	5	13	75
	%	39.1%	31.1%	23.4%	24.1%	29.9%	33.3%	20.8%	26.7%	32.0%	16.7%	23.6%	28.1%
3. 6時間	実数	3	6	11	3	23	1	3	4	6	8	14	41
	%	6.5%	13.3%	23.4%	10.3%	13.8%	4.8%	12.5%	8.9%	24.0%	26.7%	25.5%	15.4%
4. 8時間	実数	4	3	8	5	20	5	5	10	1	1	2	32
	%	8.7%	6.7%	17.0%	17.2%	12.0%	23.8%	20.8%	22.2%	4.0%	3.3%	3.6%	12.0%
5. 10時間	実数	8	2	2	3	15	2	4	6	1	2	3	24
	%	17.4%	4.4%	4.3%	10.3%	9.0%	9.5%	16.7%	13.3%	4.0%	6.7%	5.5%	9.0%
6. 12時間	実数	6	4	3	2	15	2	1	3	3	3	6	24
	%	13.0%	8.9%	6.4%	6.9%	9.0%	9.5%	4.2%	6.7%	12.0%	10.0%	10.9%	9.0%
7. 14時間	実数	1	3	4	1	9	0	1	1	2	0	2	12
	%	2.2%	6.7%	8.5%	3.4%	5.4%	0.0%	4.2%	2.2%	8.0%	0.0%	3.6%	4.5%
8. 15～18時間	実数	1	4	2	1	8	2	4	6	2	4	6	20
	%	2.2%	8.9%	4.3%	3.4%	4.8%	9.5%	16.7%	13.3%	8.0%	13.3%	10.9%	7.5%
9. 19～30時間	実数	3	6	2	5	16	1	1	2	1	3	4	22
	%	6.5%	13.3%	4.3%	17.2%	9.6%	4.8%	4.2%	4.4%	4.0%	10.0%	7.3%	8.2%
0. 31時間以上	実数	1	0	1	1	3	0	0	0	1	0	1	4
	%	2.2%	0.0%	2.1%	3.4%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	1.8%	1.5%
無回答・マークミス	実数	0	1	1	0	2	0	0	0	0	2	2	4
	%	0.0%	2.2%	2.1%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	3.6%	1.5%
合計	実数	46	45	47	29	167	21	24	45	25	30	55	267
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表D-21 アルバイト収入（月額）

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 2万円未満	実数	9	4	7	3	23	9	6	15	0	6	6	44
	%	19.6%	8.9%	14.9%	10.3%	13.8%	42.9%	25.0%	33.3%	0.0%	20.0%	10.9%	16.5%
2. 2万円以上3万円未満	実数	14	14	10	7	45	5	11	16	8	6	14	75
	%	30.4%	31.1%	21.3%	24.1%	26.9%	23.8%	45.8%	35.6%	32.0%	20.0%	25.5%	28.1%
3. 3万円以上4万円未満	実数	15	8	10	8	41	3	3	6	11	2	13	60
	%	32.6%	17.8%	21.3%	27.6%	24.6%	14.3%	12.5%	13.3%	44.0%	6.7%	23.6%	22.5%
4. 4万円以上5万円未満	実数	2	4	6	4	16	3	3	6	2	7	9	31
	%	4.3%	8.9%	12.8%	13.8%	9.6%	14.3%	12.5%	13.3%	8.0%	23.3%	16.4%	11.6%
5. 5万円以上	実数	6	13	13	6	38	1	0	1	4	8	12	51
	%	13.0%	28.9%	27.7%	20.7%	22.8%	4.8%	0.0%	2.2%	16.0%	26.7%	21.8%	19.1%
無回答・マークミス	実数	0	2	1	1	4	0	1	1	0	1	1	6
	%	0.0%	4.4%	2.1%	3.4%	2.4%	0.0%	4.2%	2.2%	0.0%	3.3%	1.8%	2.2%
合計	実数	46	45	47	29	167	21	24	45	25	30	55	267
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<E> 学生生活等の状況

表E-22 生活で用いる物品で個人的に持っているもの(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 冷蔵庫	実数	56	56	53	45	210	44	44	88	40	39	79	377
	%	90.3%	91.8%	88.3%	80.4%	87.5%	84.6%	88.0%	85.4%	76.9%	76.5%	74.5%	84.0%
2. 電子レンジ	実数	55	57	54	47	213	46	48	94	37	39	76	383
	%	88.7%	93.4%	90.0%	83.9%	88.8%	88.5%	96.0%	91.3%	71.2%	76.5%	71.7%	85.3%
3. エアコン	実数	35	39	35	26	135	22	22	44	21	14	35	214
	%	56.5%	63.9%	58.3%	46.4%	56.3%	42.3%	44.0%	42.7%	40.4%	27.5%	33.0%	47.7%
4. 洗濯機	実数	55	53	49	43	200	41	41	82	34	34	68	350
	%	88.7%	86.9%	81.7%	76.8%	83.3%	78.8%	82.0%	79.6%	65.4%	66.7%	64.2%	78.0%
5. 掃除機	実数	54	53	51	46	204	43	45	88	34	39	73	365
	%	87.1%	86.9%	85.0%	82.1%	85.0%	82.7%	90.0%	85.4%	65.4%	76.5%	68.9%	81.3%
6. 自転車	実数	59	57	56	51	223	49	47	96	44	44	88	407
	%	95.2%	93.4%	93.3%	91.1%	92.9%	94.2%	94.0%	93.2%	84.6%	86.3%	83.0%	90.6%
7. 原付バイク(自動二輪を含む)	実数	3	1	4	6	14	1	3	4	3	2	5	23
	%	4.8%	1.6%	6.7%	10.7%	5.8%	1.9%	6.0%	3.9%	5.8%	3.9%	4.7%	5.1%
8. 自動車	実数	4	8	8	13	33	4	8	12	6	6	12	57
	%	6.5%	13.1%	13.3%	23.2%	13.8%	7.7%	16.0%	11.7%	11.5%	11.8%	11.3%	12.7%
9. 扇風機	実数	42	47	39	46	174	35	40	75	30	38	68	317
	%	67.7%	77.0%	65.0%	82.1%	72.5%	67.3%	80.0%	72.8%	57.7%	74.5%	64.2%	70.6%
0. こたつ	実数	32	47	46	43	168	33	43	76	28	36	64	308
	%	51.6%	77.0%	76.7%	76.8%	70.0%	63.5%	86.0%	73.8%	53.8%	70.6%	60.4%	68.6%
回答数	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-23 情報関連機器で個人的に持っているもの(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. スマートフォン	実数	61	59	57	53	230	51	50	101	53	51	104	435
	%	98.4%	96.7%	93.4%	94.6%	95.8%	98.1%	100.0%	98.1%	100.0%	96.2%	98.1%	96.9%
2. 在来型携帯電話(PHSを含む)	実数	1	5	9	5	20	1	4	5	2	2	4	29
	%	1.6%	8.2%	14.8%	8.9%	8.3%	1.9%	8.0%	4.9%	3.8%	3.8%	3.8%	6.5%
3. 据え置き型音楽プレーヤー	実数	11	17	16	13	57	9	15	24	12	10	22	103
	%	17.7%	27.9%	26.2%	23.2%	23.8%	17.3%	30.0%	23.3%	22.6%	18.9%	20.8%	22.9%
4. テレビ	実数	49	52	49	44	194	44	47	91	38	43	81	366
	%	79.0%	85.2%	80.3%	78.6%	80.8%	84.6%	94.0%	88.3%	71.7%	81.1%	76.4%	81.5%
5. 録画機器	実数	27	30	28	33	118	21	27	48	14	13	27	193
	%	43.5%	49.2%	45.9%	58.9%	49.2%	40.4%	54.0%	46.6%	26.4%	24.5%	25.5%	43.0%
6. パソコン	実数	46	55	52	50	203	32	42	74	27	34	61	338
	%	74.2%	90.2%	85.2%	89.3%	84.6%	61.5%	84.0%	71.8%	50.9%	64.2%	57.5%	75.3%
7. タブレット端末	実数	5	4	3	4	16	2	2	4	2	3	5	25
	%	8.1%	6.6%	4.9%	7.1%	6.7%	3.8%	4.0%	3.9%	3.8%	5.7%	4.7%	5.6%
8. 携帯型音楽プレーヤー	実数	37	49	41	33	160	27	38	65	28	32	60	285
	%	59.7%	80.3%	67.2%	58.9%	66.7%	51.9%	76.0%	63.1%	52.8%	60.4%	56.6%	63.5%
9. ゲーム機	実数	24	25	18	28	95	6	9	15	26	22	48	158
	%	38.7%	41.0%	29.5%	50.0%	39.6%	11.5%	18.0%	14.6%	49.1%	41.5%	45.3%	35.2%
0. 固定電話(ファクシミリ機能付きを含む)	実数	1	1	1	1	4	0	3	3	1	3	4	11
	%	1.6%	1.6%	1.6%	1.8%	1.7%	0.0%	6.0%	2.9%	1.9%	5.7%	3.8%	2.4%
回答数	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-24 インターネットの利用方法(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 自宅のパソコンで利用している	実数	28	45	42	47	162	24	31	55	17	26	43	260
	%	45.2%	73.8%	68.9%	83.9%	67.5%	45.3%	62.0%	53.4%	32.1%	49.1%	40.6%	57.9%
2. 大学のパソコンで利用している	実数	41	35	41	44	161	34	30	64	22	42	64	289
	%	66.1%	57.4%	67.2%	78.6%	67.1%	64.2%	60.0%	62.1%	41.5%	79.2%	60.4%	64.4%
3. スマートフォンで利用している	実数	51	52	51	46	200	44	47	91	46	42	88	379
	%	82.3%	85.2%	83.6%	82.1%	83.3%	83.0%	94.0%	88.3%	86.8%	79.2%	83.0%	84.4%
4. タブレット端末で利用している	実数	4	3	2	2	11	3	0	3	3	2	5	19
	%	6.5%	4.9%	3.3%	3.6%	4.6%	5.7%	0.0%	2.9%	5.7%	3.8%	4.7%	4.2%
5. 学外の図書館等の公共施設	実数	2	0	6	4	12	1	7	8	3	2	5	25
	%	3.2%	0.0%	9.8%	7.1%	5.0%	1.9%	14.0%	7.8%	5.7%	3.8%	4.7%	5.6%
6. ネットカフェ等	実数	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	1	3
	%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.4%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%	1.9%	0.9%	0.7%
7. ほとんど利用していない	実数	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	3	4
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	1.0%	3.8%	1.9%	2.8%	0.9%
回答数	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-25 ネットワーク環境（複数回答可）

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 光ファイバなどの有線の常時接続	実数	16	19	19	30	84	15	11	26	8	13	21	131
	%	25.8%	31.1%	31.1%	53.6%	35.0%	28.3%	22.0%	25.2%	15.4%	24.5%	19.8%	29.2%
2. 公衆無線LANサービスを利用	実数	11	17	15	19	62	8	13	21	7	13	20	103
	%	17.7%	27.9%	24.6%	33.9%	25.8%	15.1%	26.0%	20.4%	13.5%	24.5%	18.9%	22.9%
3. スマートフォン・タブレット端末で利用	実数	40	38	42	30	150	34	40	74	38	40	78	302
	%	64.5%	62.3%	68.9%	53.6%	62.5%	64.2%	80.0%	71.8%	73.1%	75.5%	73.6%	67.3%
4. 利用していない	実数	12	6	2	5	25	6	5	11	9	2	11	47
	%	19.4%	9.8%	3.3%	8.9%	10.4%	11.3%	10.0%	10.7%	17.3%	3.8%	10.4%	10.5%
回答数	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-26 インターネット上のSNSの利用

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. よくする	実数	42	45	45	39	171	44	37	81	35	33	68	320
	%	67.7%	73.8%	73.8%	69.6%	71.3%	83.0%	74.0%	78.6%	66.0%	62.3%	64.2%	71.3%
2. ときどきする	実数	12	8	10	10	40	6	7	13	10	11	21	74
	%	19.4%	13.1%	16.4%	17.9%	16.7%	11.3%	14.0%	12.6%	18.9%	20.8%	19.8%	16.5%
3. たまにする	実数	5	4	4	4	17	1	3	4	4	3	7	28
	%	8.1%	6.6%	6.6%	7.1%	7.1%	1.9%	6.0%	3.9%	7.5%	5.7%	6.6%	6.2%
4. 全くしない	実数	3	3	2	3	11	1	3	4	4	6	10	25
	%	4.8%	4.9%	3.3%	5.4%	4.6%	1.9%	6.0%	3.9%	7.5%	11.3%	9.4%	5.6%
無回答・マークミス	実数	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	2
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-27 利用しているSNS（複数回答可）

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. LINE	実数	59	57	59	53	228	51	47	98	47	47	94	420
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	97.9%	100.0%	97.9%	99.5%
2. Facebook	実数	23	19	36	31	109	11	13	24	10	11	21	154
	%	39.0%	33.3%	61.0%	58.5%	47.8%	21.6%	27.7%	24.5%	20.8%	23.4%	21.9%	36.5%
3. Twitter	実数	44	34	45	41	164	42	36	78	33	32	65	307
	%	74.6%	59.6%	76.3%	77.4%	71.9%	82.4%	76.6%	79.6%	68.8%	68.1%	67.7%	72.7%
4. Mixi	実数	0	1	4	5	10	2	1	3	0	1	1	14
	%	0.0%	1.8%	6.8%	9.4%	4.4%	3.9%	2.1%	3.1%	0.0%	2.1%	1.0%	3.3%
5. Google+	実数	10	7	11	9	37	15	13	28	12	4	16	81
	%	16.9%	12.3%	18.6%	17.0%	16.2%	29.4%	27.7%	28.6%	25.0%	8.5%	16.7%	19.2%
6. Mobage	実数	0	1	2	1	4	0	1	1	2	1	3	8
	%	0.0%	1.8%	3.4%	1.9%	1.8%	0.0%	2.1%	1.0%	4.2%	2.1%	3.1%	1.9%
7. Gree	実数	0	1	2	1	4	0	0	0	0	2	2	6
	%	0.0%	1.8%	3.4%	1.9%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	2.1%	1.4%
8. その他	実数	5	4	1	0	10	5	4	9	4	2	6	25
	%	8.5%	7.0%	1.7%	0.0%	4.4%	9.8%	8.5%	9.2%	8.3%	4.3%	6.3%	5.9%
回答数	実数	59	57	59	53	228	51	47	98	49	47	96	422
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-28 クーリングオフ制度を知っているか

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 内容や手続き等を知っている	実数	23	27	25	26	101	27	17	44	25	24	49	194
	%	37.1%	44.3%	41.0%	46.4%	42.1%	50.9%	34.0%	42.7%	47.2%	45.3%	46.2%	43.2%
2. 名前だけ知っている	実数	34	30	36	30	130	26	31	57	23	28	51	238
	%	54.8%	49.2%	59.0%	53.6%	54.2%	49.1%	62.0%	55.3%	43.4%	52.8%	48.1%	53.0%
3. 知らない	実数	3	1	0	0	4	0	1	1	4	1	5	10
	%	4.8%	1.6%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	2.0%	1.0%	7.5%	1.9%	4.7%	2.2%
無回答・マークミス	実数	2	3	0	0	5	0	1	1	1	0	1	7
	%	3.2%	3.3%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	1.0%	1.9%	0.0%	0.9%	1.6%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-29 強引な勧誘を受けた経験(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 商品販売	実数	1	3	2	4	10	1	3	4	1	3	4	18
	%	1.6%	4.9%	3.3%	7.3%	4.2%	1.9%	6.0%	3.9%	1.9%	5.7%	3.8%	4.0%
2. 宗教関係	実数	1	12	13	15	41	7	8	15	9	7	16	72
	%	1.6%	19.7%	21.3%	27.3%	17.1%	13.2%	16.0%	14.6%	17.0%	13.2%	15.1%	16.0%
3. 政治関係	実数	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
4. 英会話・リクルートなどのサービス	実数	0	1	0	1	2	1	2	3	1	1	2	7
	%	0.0%	1.6%	0.0%	1.8%	0.8%	1.9%	4.0%	2.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.6%
5. 違法薬物(覚せい剤・麻薬など)	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6. マルチ商法等の会員	実数	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
7. 勧誘にあったことはない	実数	59	46	46	38	189	45	38	83	44	44	88	360
	%	95.2%	75.4%	75.4%	69.1%	78.8%	84.9%	76.0%	80.6%	83.0%	83.0%	83.0%	80.2%
回答数	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-30 いたずら電話被害の有無

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. ある	実数	7	11	11	13	42	12	11	23	13	14	27	92
	%	11.3%	18.0%	18.0%	23.2%	17.5%	22.6%	22.0%	22.3%	24.5%	26.4%	25.5%	20.5%
2. ない	実数	54	49	50	43	196	40	39	79	40	38	78	353
	%	87.1%	80.3%	82.0%	76.8%	81.7%	75.5%	78.0%	76.7%	75.5%	71.7%	73.6%	78.6%
無回答・マークミス	実数	1	1	0	0	2	1	0	1	0	1	1	4
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	1.9%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-31 ストーカー被害・つきまとい行為

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. ある	実数	2	9	11	5	27	3	3	6	4	4	8	41
	%	3.2%	14.8%	18.0%	8.9%	11.3%	5.7%	6.0%	5.8%	7.5%	7.5%	7.5%	9.1%
2. ない	実数	60	52	50	50	212	50	47	97	49	49	98	407
	%	96.8%	85.2%	82.0%	89.3%	88.3%	94.3%	94.0%	94.2%	92.5%	92.5%	92.5%	90.6%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-32 麻薬(覚醒剤・違法ドラッグ・シンナー・その他薬物を含む)の不正使用

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. ある	実数	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
2. ない	実数	62	61	60	55	238	53	50	103	53	53	106	447
	%	100.0%	100.0%	98.4%	98.2%	99.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.6%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-33 麻薬等使用への意識

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 絶対に使用すべきでない	実数	61	56	61	55	233	52	48	100	49	48	97	430
	%	98.4%	91.8%	100.0%	98.2%	97.1%	98.1%	96.0%	97.1%	92.5%	90.6%	91.5%	95.8%
2. 問題ない	実数	0	2	0	0	2	1	1	2	3	2	5	9
	%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.8%	1.9%	2.0%	1.9%	5.7%	3.8%	4.7%	2.0%
3. 迷惑をかけなければよい	実数	1	3	0	1	5	0	1	1	1	2	3	9
	%	1.6%	4.9%	0.0%	1.8%	2.1%	0.0%	2.0%	1.0%	1.9%	3.8%	2.8%	2.0%
4. 仕方がない	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.9%	0.2%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-34 暴力行為・強盗・傷害の被害

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. ある	実数	1	3	0	1	5	1	0	1	1	0	1	7
	%	1.6%	4.9%	0.0%	1.8%	2.1%	1.9%	0.0%	1.0%	1.9%	0.0%	0.9%	1.6%
2. ない	実数	61	58	61	55	235	52	50	102	52	53	105	442
	%	98.4%	95.1%	100.0%	98.2%	97.9%	98.1%	100.0%	99.0%	98.1%	100.0%	99.1%	98.4%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-35 窃盗の被害

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. ある	実数	7	5	12	2	26	2	2	4	4	3	7	37
	%	11.3%	8.2%	19.7%	3.6%	10.8%	3.8%	4.0%	3.9%	7.5%	5.7%	6.6%	8.2%
2. ない	実数	55	53	49	53	210	49	48	97	49	49	98	405
	%	88.7%	86.9%	80.3%	94.6%	87.5%	92.5%	96.0%	94.2%	92.5%	92.5%	92.5%	90.2%
無回答・マークミス	実数	0	3	0	1	4	2	0	2	0	1	1	7
	%	0.0%	4.9%	0.0%	1.8%	1.7%	3.8%	0.0%	1.9%	0.0%	1.9%	0.9%	1.6%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-36 被害の届け出先

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 警察	実数	1	1	3	1	6	1	0	1	0	0	0	7
	%	14.3%	12.5%	25.0%	33.3%	20.0%	33.3%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.3%
2. 大学	実数	3	4	2	1	10	1	1	2	0	0	0	12
	%	42.9%	50.0%	16.7%	33.3%	33.3%	33.3%	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.9%
3. 届けなかった	実数	3	3	7	1	14	0	1	1	5	3	8	23
	%	42.9%	37.5%	58.3%	33.3%	46.7%	0.0%	50.0%	20.0%	100.0%	100.0%	100.0%	53.5%
無回答・マークミス	実数	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	%	0.0%	4.9%	0.0%	1.8%	0.0%	3.8%	0.0%	20.0%	0.0%	1.9%	0.0%	2.3%
合計	実数	7	8	12	3	30	3	2	5	5	3	8	43
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表E-37 ハラスメント被害(大学関連)の有無

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 受けた(感じた)ことがある	実数	2	4	3	1	10	0	2	2	2	2	4	16
	%	3.2%	6.6%	4.9%	1.8%	4.2%	0.0%	4.0%	1.9%	3.8%	3.8%	3.8%	3.6%
2. 受けた(感じた)ことはない	実数	55	51	48	44	198	46	38	84	43	42	85	367
	%	88.7%	83.6%	78.7%	78.6%	82.5%	86.8%	76.0%	81.6%	81.1%	79.2%	80.2%	81.7%
無回答・マークミス	実数	5	6	10	11	32	7	10	17	8	9	17	66
	%	8.1%	9.8%	16.4%	19.6%	13.3%	13.2%	20.0%	16.5%	15.1%	17.0%	16.0%	14.7%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<F> 課外活動関係

表F-38 課外活動団体への参加

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 加入している	実数	43	33	22	13	111	43	39	82	19	21	40	233
	%	69.4%	54.1%	36.1%	23.2%	46.3%	81.1%	78.0%	79.6%	35.8%	39.6%	37.7%	51.9%
2. 加入していた	実数	0	10	18	22	50	2	2	4	4	7	11	65
	%	0.0%	16.4%	29.5%	39.3%	20.8%	3.8%	4.0%	3.9%	7.5%	13.2%	10.4%	14.5%
3. 加入したことがない	実数	17	16	17	17	67	6	5	11	25	24	49	127
	%	27.4%	26.2%	27.9%	30.4%	27.9%	11.3%	10.0%	10.7%	47.2%	45.3%	46.2%	28.3%
無回答・マークミス	実数	2	2	4	4	12	2	4	6	5	1	6	24
	%	3.2%	3.3%	6.6%	7.1%	5.0%	3.8%	8.0%	5.8%	9.4%	1.9%	5.7%	5.3%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表F-39 所属している(いた)団体(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 文化系サークル	実数	16	11	8	8	43	14	13	27	6	8	14	84
	%	37.2%	26.2%	20.5%	22.9%	26.7%	32.6%	31.0%	31.4%	27.3%	29.6%	27.5%	28.2%
2. 体育系サークル	実数	27	15	21	23	86	27	21	48	16	18	34	168
	%	62.8%	35.7%	53.8%	65.7%	53.4%	62.8%	50.0%	55.8%	72.7%	66.7%	66.7%	56.4%
3. 学友会執行部	実数	4	4	3	3	14	4	5	9	3	4	7	30
	%	9.3%	9.5%	7.7%	8.6%	8.7%	9.3%	11.9%	10.5%	13.6%	14.8%	13.7%	10.1%
4. 大学祭実行委員会	実数	10	12	11	13	46	14	12	26	7	5	12	84
	%	23.3%	28.6%	28.2%	37.1%	28.6%	32.6%	28.6%	30.2%	31.8%	18.5%	23.5%	28.2%
5. その他	実数	17	13	7	9	46	23	24	47	2	1	3	96
	%	39.5%	31.0%	17.9%	25.7%	28.6%	53.5%	57.1%	54.7%	9.1%	3.7%	5.9%	32.2%
回答数	実数	43	43	40	35	161	45	41	86	23	28	51	298
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表F-40 課外活動団体への加入の動機(複数回答可:3つ以内)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 友人がほしい	実数	11	11	10	8	40	6	3	9	1	5	6	55
	%	26.2%	26.2%	25.6%	24.2%	24.8%	14.0%	7.1%	10.5%	4.5%	19.2%	11.8%	18.5%
2. 知識・教養を身につけたい	実数	7	4	1	2	14	12	10	22	4	3	7	43
	%	16.7%	9.5%	2.6%	6.1%	8.7%	27.9%	23.8%	25.6%	18.2%	11.5%	13.7%	14.4%
3. 健康のため	実数	4	3	5	5	17	7	4	11	6	6	12	40
	%	9.5%	7.1%	12.8%	15.2%	10.6%	16.3%	9.5%	12.8%	27.3%	23.1%	23.5%	13.4%
4. 好きだから	実数	22	15	19	24	80	25	23	48	15	13	28	156
	%	52.4%	35.7%	48.7%	72.7%	49.7%	58.1%	54.8%	55.8%	68.2%	50.0%	54.9%	52.3%
5. 団体活動・社会性を身につけたい	実数	8	8	2	5	23	5	3	8	1	1	2	33
	%	19.0%	19.0%	5.1%	15.2%	14.3%	11.6%	7.1%	9.3%	4.5%	3.8%	3.9%	11.1%
6. レクリエーション・気分転換	実数	14	7	16	11	48	7	6	13	6	6	12	73
	%	33.3%	16.7%	41.0%	33.3%	29.8%	16.3%	14.3%	15.1%	27.3%	23.1%	23.5%	24.5%
7. 就職に有利	実数	4	8	3	3	18	7	9	16	1	3	4	38
	%	9.5%	19.0%	7.7%	9.1%	11.2%	16.3%	21.4%	18.6%	4.5%	11.5%	7.8%	12.8%
8. 高校時代からの継続	実数	9	2	3	5	19	8	6	14	2	7	9	42
	%	21.4%	4.8%	7.7%	15.2%	11.8%	18.6%	14.3%	16.3%	9.1%	26.9%	17.6%	14.1%
9. 先輩・友人に勧められて	実数	10	6	10	6	32	8	18	26	4	7	11	69
	%	23.8%	14.3%	25.6%	18.2%	19.9%	18.6%	42.9%	30.2%	18.2%	26.9%	21.6%	23.2%
0. 勉強等に打ち込めるものがない	実数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
回答数	実数	43	43	40	35	161	45	41	86	23	28	51	298
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表F-41 課外活動団体における活動状況

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 1つの団体で活動している	実数	18	14	13	8	53	18	19	37	12	8	20	110
	%	41.9%	32.6%	32.5%	22.9%	32.9%	40.0%	46.3%	43.0%	52.2%	28.6%	39.2%	36.9%
2. 2つの団体で活動している	実数	20	8	7	5	40	18	19	37	7	7	14	91
	%	46.5%	18.6%	17.5%	14.3%	24.8%	40.0%	46.3%	43.0%	30.4%	25.0%	27.5%	30.5%
3. 今は活動していない	実数	1	16	18	21	56	4	1	5	3	10	13	74
	%	2.3%	37.2%	45.0%	60.0%	34.8%	8.9%	2.4%	5.8%	13.0%	35.7%	25.5%	24.8%
4. 加入したが活動したことがない	実数	3	1	1	0	5	3	2	5	0	1	1	11
	%	7.0%	2.3%	2.5%	0.0%	3.1%	6.7%	4.9%	5.8%	0.0%	3.6%	2.0%	3.7%
無回答・マークミス	実数	1	4	1	1	7	2	0	2	1	2	3	12
	%	2.3%	9.3%	2.5%	2.9%	4.3%	4.4%	0.0%	2.3%	4.3%	7.1%	5.9%	4.0%
合計	実数	43	43	40	35	161	45	41	86	23	28	51	298
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表F-42 課外活動でのトラブルや疑問の有無（複数回答可）

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 事故や怪我をした	実数	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	%	0.0%	2.4%	2.7%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
2. 経済的負担が大きい	実数	1	0	1	0	2	1	1	2	0	1	1	5
	%	2.4%	0.0%	2.7%	0.0%	1.2%	2.4%	2.4%	2.3%	0.0%	3.7%	2.0%	1.7%
3. 期待通りでない	実数	2	1	3	3	9	3	3	6	3	4	7	22
	%	4.9%	2.4%	8.1%	8.6%	5.6%	7.1%	7.3%	7.0%	13.6%	14.8%	13.7%	7.4%
4. 人間関係がうまくいかない	実数	0	1	4	8	13	4	1	5	1	2	3	21
	%	0.0%	2.4%	10.8%	22.9%	8.1%	9.5%	2.4%	5.8%	4.5%	7.4%	5.9%	7.0%
5. やめたいがやめられない	実数	1	2	1	0	4	0	1	1	0	0	0	5
	%	2.4%	4.9%	2.7%	0.0%	2.5%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
6. あり方に疑問を持った	実数	0	2	1	1	4	0	2	2	0	3	3	9
	%	0.0%	4.9%	2.7%	2.9%	2.5%	0.0%	4.9%	2.3%	0.0%	11.1%	5.9%	3.0%
7. 興味がなくなった	実数	0	1	3	1	5	1	2	3	0	1	1	9
	%	0.0%	2.4%	8.1%	2.9%	3.1%	2.4%	4.9%	3.5%	0.0%	3.7%	2.0%	3.0%
8. アルバイトとの両立が大変	実数	2	3	5	2	12	4	4	8	3	2	5	25
	%	4.9%	7.3%	13.5%	5.7%	7.5%	9.5%	9.8%	9.3%	13.6%	7.4%	9.8%	8.4%
9. 勉強との両立が大変	実数	0	3	3	1	7	1	1	2	0	1	1	10
	%	0.0%	7.3%	8.1%	2.9%	4.3%	2.4%	2.4%	2.3%	0.0%	3.7%	2.0%	3.4%
0. トラブルや疑問を感じたことがない	実数	36	33	20	25	114	29	31	60	15	19	34	208
	%	87.8%	80.5%	54.1%	71.4%	70.8%	69.0%	75.6%	69.8%	68.2%	70.4%	66.7%	69.8%
回答数	実数	43	43	40	35	161	45	41	86	23	28	51	298
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表F-43 課外活動団体に加入していない（しなかった）理由

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	合計
1. 学業の妨げになる	実数	2	0	2	2	6	1	0	1	1	3	4	11
	%	11.8%	0.0%	5.7%	5.1%	5.1%	12.5%	0.0%	6.7%	3.4%	9.7%	6.7%	5.7%
2. 練習が苦痛	実数	1	2	2	2	7	0	0	0	1	0	1	8
	%	5.9%	7.7%	5.7%	5.1%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	1.7%	4.2%
3. 拘束されたくない	実数	0	4	4	1	9	0	0	0	2	0	2	11
	%	0.0%	15.4%	11.4%	2.6%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	3.3%	5.7%
4. 適したサークルがない	実数	0	5	1	3	9	0	3	3	5	1	6	18
	%	0.0%	19.2%	2.9%	7.7%	7.7%	0.0%	42.9%	20.0%	17.2%	3.2%	10.0%	9.4%
5. アルバイトが忙しい	実数	1	1	2	2	6	0	0	0	3	3	6	12
	%	5.9%	3.8%	5.7%	5.1%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%	9.7%	10.0%	6.3%
6. 学内に活動する施設・設備がない	実数	0	1	0	1	2	0	0	0	1	0	1	3
	%	0.0%	3.8%	0.0%	2.6%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%	1.7%	1.6%
7. 活動の運営等に不満	実数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2
	%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	1.7%	1.0%
8. 家族が反対	実数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
9. 通学等に時間がかかる	実数	1	1	1	3	6	0	0	0	0	1	1	7
	%	5.9%	3.8%	2.9%	7.7%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	1.7%	3.6%
0. ただ何となく	実数	9	7	16	14	46	6	4	10	14	16	30	86
	%	52.9%	26.9%	45.7%	35.9%	39.3%	75.0%	57.1%	66.7%	48.3%	51.6%	50.0%	44.8%
無回答・マークミス	実数	3	5	7	10	25	1	0	1	2	6	8	34
	%	17.6%	19.2%	20.0%	25.6%	21.4%	12.5%	0.0%	6.7%	6.9%	19.4%	13.3%	17.7%
合計	実数	17	26	35	39	117	8	7	15	29	31	60	192
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<G> 生活費および奨学金

表G-44 1か月の生活費

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 3万円未満	実数	21	22	12	12	67	29	13	42	29	24	53	162
	%	33.9%	36.1%	19.7%	21.4%	27.9%	54.7%	26.0%	40.8%	54.7%	45.3%	50.0%	36.1%
2. 3万円以上5万円未満	実数	28	23	31	30	112	18	25	43	18	18	36	191
	%	45.2%	37.7%	50.8%	53.6%	46.7%	34.0%	50.0%	41.7%	34.0%	34.0%	34.0%	42.5%
3. 5万円以上7万円未満	実数	7	10	10	9	36	5	4	9	3	4	7	52
	%	11.3%	16.4%	16.4%	16.1%	15.0%	9.4%	8.0%	8.7%	5.7%	7.5%	6.6%	11.6%
4. 7万円以上9万円未満	実数	1	0	5	2	8	0	4	4	2	3	5	17
	%	1.6%	0.0%	8.2%	3.6%	3.3%	0.0%	8.0%	3.9%	3.8%	5.7%	4.7%	3.8%
5. 9万円以上11万円未満	実数	2	3	2	1	8	1	2	3	1	1	2	13
	%	3.2%	4.9%	3.3%	1.8%	3.3%	1.9%	4.0%	2.9%	1.9%	1.9%	1.9%	2.9%
6. 11万円以上	実数	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%
無回答・マークミス	実数	3	3	1	1	8	0	2	2	0	3	3	13
	%	4.8%	4.9%	1.6%	1.8%	3.3%	0.0%	4.0%	1.9%	0.0%	5.7%	2.8%	2.9%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表G-45 奨学金を受けているか

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 受けている	実数	37	38	32	43	150	33	30	63	37	33	70	283
	%	59.7%	62.3%	52.5%	76.8%	62.5%	62.3%	60.0%	61.2%	69.8%	62.3%	66.0%	63.0%
2. 受けていない	実数	19	21	28	12	80	18	17	35	15	16	31	146
	%	30.6%	34.4%	45.9%	21.4%	33.3%	34.0%	34.0%	34.0%	28.3%	30.2%	29.2%	32.5%
無回答・マークミス	実数	6	2	1	1	10	2	3	5	1	4	5	20
	%	9.7%	3.3%	1.6%	1.8%	4.2%	3.8%	6.0%	4.9%	1.9%	7.5%	4.7%	4.5%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表G-46 どこの奨学金か(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 日本学生支援機構の奨学金	実数	34	34	27	38	133	30	29	59	31	26	57	249
	%	91.9%	89.5%	84.4%	88.4%	88.7%	90.9%	96.7%	93.7%	83.8%	78.8%	81.4%	88.0%
2. 都道府県・市町村の奨学金	実数	4	3	3	6	16	4	1	5	6	10	16	37
	%	10.8%	7.9%	9.4%	14.0%	10.7%	12.1%	3.3%	7.9%	16.2%	30.3%	22.9%	13.1%
3. その他の奨学金	実数	3	1	3	4	11	1	0	1	2	0	2	14
	%	8.1%	2.6%	9.4%	9.3%	7.3%	3.0%	0.0%	1.6%	5.4%	0.0%	2.9%	4.9%
回答数	実数	37	38	32	43	150	33	30	63	37	33	70	283
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表G-47 奨学金の種類(複数回答可)

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 貸与型	実数	36	34	28	39	137	33	30	63	33	28	61	261
	%	97.3%	89.5%	87.5%	90.7%	91.3%	100.0%	100.0%	100.0%	89.2%	84.8%	87.1%	92.2%
2. 条件付きの給付型	実数	3	3	3	7	16	1	0	1	5	5	10	27
	%	8.1%	7.9%	9.4%	16.3%	10.7%	3.0%	0.0%	1.6%	13.5%	15.2%	14.3%	9.5%
3. 給付型	実数	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	1.6%	2.7%	0.0%	1.4%	0.7%
回答数	実数	37	38	32	43	150	33	30	63	37	33	70	283
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表G-48 奨学金の合計額は年額

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 10万円未満	実数	11	4	3	10	28	8	11	19	9	8	17	64
	%	29.7%	10.5%	9.4%	23.3%	18.7%	24.2%	36.7%	30.2%	24.3%	24.2%	24.3%	22.6%
2. 10万円以上～30万円未満	実数	2	0	7	1	10	2	1	3	6	3	9	22
	%	5.4%	0.0%	21.9%	2.3%	6.7%	6.1%	3.3%	4.8%	16.2%	9.1%	12.9%	7.8%
3. 30万円以上～50万円未満	実数	2	3	3	2	10	2	4	6	6	7	13	29
	%	5.4%	7.9%	9.4%	4.7%	6.7%	6.1%	13.3%	9.5%	16.2%	21.2%	18.6%	10.2%
4. 50万円以上～70万円未満	実数	16	17	10	12	55	5	10	15	3	3	6	76
	%	43.2%	44.7%	31.3%	27.9%	36.7%	15.2%	33.3%	23.8%	8.1%	9.1%	8.6%	26.9%
5. 70万円以上～90万円未満	実数	1	2	0	2	5	1	1	2	0	3	3	10
	%	2.7%	5.3%	0.0%	4.7%	3.3%	3.0%	3.3%	3.2%	0.0%	9.1%	4.3%	3.5%
6. 90万円以上～110万円未満	実数	2	4	1	3	10	3	2	5	5	2	7	22
	%	5.4%	10.5%	3.1%	7.0%	6.7%	9.1%	6.7%	7.9%	13.5%	6.1%	10.0%	7.8%
7. 110万円以上～130万円未満	実数	1	6	4	5	16	4	0	4	5	4	9	29
	%	2.7%	15.8%	12.5%	11.6%	10.7%	12.1%	0.0%	6.3%	13.5%	12.1%	12.9%	10.2%
8. 130万円以上	実数	1	2	3	7	13	6	1	7	3	2	5	25
	%	2.7%	5.3%	9.4%	16.3%	8.7%	18.2%	3.3%	11.1%	8.1%	6.1%	7.1%	8.8%
無回答・マークミス	実数	1	0	1	1	3	2	0	2	0	1	1	6
	%	2.7%	0.0%	3.1%	2.3%	2.0%	6.1%	0.0%	3.2%	0.0%	3.0%	1.4%	2.1%
合計	実数	37	38	32	43	150	33	30	63	37	33	70	283
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

<H> 地域に関する意識

表H-49 総合的に考えて新見は暮らしやすいですか

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 暮らしやすい	実数	21	21	14	23	79	15	33	48	18	28	46	173
	%	33.9%	34.4%	23.0%	41.1%	32.9%	28.3%	66.0%	46.6%	34.0%	52.8%	43.4%	38.5%
2. 暮らしにくい	実数	40	37	46	32	155	37	17	54	33	23	56	265
	%	64.5%	60.7%	75.4%	57.1%	64.6%	69.8%	34.0%	52.4%	62.3%	43.4%	52.8%	59.0%
無回答・マークミス	実数	1	3	1	1	6	1	0	1	2	2	4	11
	%	1.6%	4.9%	1.6%	1.8%	2.5%	1.9%	0.0%	1.0%	3.8%	3.8%	3.8%	2.4%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表H-50 総合的に考えて新見市で学生生活を送ることは

		大学看護学部					短大幼児教育学科			短大地域福祉学科			合計
		1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	計	1年	2年	計	
1. 非常に好きである	実数	3	1	4	6	14	3	11	14	6	7	13	41
	%	4.8%	1.6%	6.6%	10.7%	5.8%	5.7%	22.0%	13.6%	11.3%	13.2%	12.3%	9.1%
2. 好きである	実数	33	28	20	31	112	29	30	59	24	32	56	227
	%	53.2%	45.9%	32.8%	55.4%	46.7%	54.7%	60.0%	57.3%	45.3%	60.4%	52.8%	50.6%
3. あまり好きではない	実数	19	26	27	17	89	18	9	27	16	10	26	142
	%	30.6%	42.6%	44.3%	30.4%	37.1%	34.0%	18.0%	26.2%	30.2%	18.9%	24.5%	31.6%
4. 好きではない	実数	4	4	8	1	17	2	0	2	5	2	7	26
	%	6.5%	6.6%	13.1%	1.8%	7.1%	3.8%	0.0%	1.9%	9.4%	3.8%	6.6%	5.8%
無回答・マークミス	実数	3	2	2	1	8	1	0	1	2	2	4	13
	%	4.8%	3.3%	3.3%	1.8%	3.3%	1.9%	0.0%	1.0%	3.8%	3.8%	3.8%	2.9%
合計	実数	62	61	61	56	240	53	50	103	53	53	106	449
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

付表（学生募集状況）

2011年度(調査時4年次)

学科	大学看護学部			
入試種別	推薦	一般		合計
		前期	後期	
募集人員	20	35	5	60
志願者	12	115	95	222
受験者	12	104	38	154
合格者	1	58	11	70
入学者	1	52	11	64

2012年度(調査時3年次)

学科	大学看護学部			
入試種別	推薦	一般		合計
		前期	後期	
募集人員	20	35	5	60
志願者	30	132	193	355
受験者	30	105	54	189
合格者	20	42	11	73
入学者	20	36	8	64

2013年度(調査時2年次)

学科	大学看護学部				短大幼児教育学科						短大地域福祉学科									
入試種別	推薦	一般		合計	指定校推薦	推薦		一般	大学入試センター利用	合計	指定校推薦	推薦			推薦	特別選抜	特別推薦(岡山県職業訓練校受託生)	一般		合計
		前期	後期			小論文	ピアノ					A	B	C				A	B	
募集人員	12	40	8	60	5	20	5	18	2	50	15	10	4	4	5			10	2	50
志願者	67	260	366	693	5	43	4	90	7	149	33	7	3	2	3	1	1	17	2	69
受験者	64	221	121	406	5	43	4	89	7	148	33	7	3	2	3	1	1	17	2	69
合格者	12	50	10	72	5	23	4	36	2	70	33	7	3	2	3	0	1	13	2	64
入学者	12	43	8	63	5	23	4	22	0	54	33	6	3	2	3	0	0	9	2	58

2014年度(調査時1年次)

学科	大学看護学部				短大幼児教育学科						短大地域福祉学科										
入試種別	推薦	一般		合計	指定校推薦	推薦		一般	大学入試センター利用	合計	指定校推薦	推薦			推薦	特別選抜	特別推薦(岡山県職業訓練校受託生)	一般		大学入試センター利用	合計
		前期	後期			小論文	ピアノ					A	B	C				A	B		
募集人員	12	40	8	60	5	20	5	18	2	50	15	8	4	4	5			10	2	2	50
志願者	30	135	166	331	3	33	1	58	3	98	26	9	0	2	5	0	0	14	2	5	63
受験者	29	116	48	193	3	33	1	57	3	97	26	9	0	2	5	0	0	13	1	5	61
合格者	12	49	14	75	3	29	1	40	3	76	26	9	0	2	5	0	0	12	1	3	58
入学者	12	40	12	64	3	29	1	21	2	56	26	9	0	2	5	0	0	8	1	2	53

あとがき

学生生活実態調査は、2002 年、2006 年に行われ、今回で 3 回目の調査である。前回調査から8年が経過し、その間2008年に学術交流センター(付属図書館)の新築と法人化(公立大学法人)となった。2010 年に看護学科が大学に移行し、2012 年本館・体育館を改修した。2014 年大学院看護学専攻を開設し、大学キャンパスがますます充実してきている。看護学科は大学になり 5 年目、幼児教育学科は 35 年目、地域福祉学科は 19 年目を迎えている。

学生の出身県をみると、前回調査と比較すると岡山県内が大幅に増加していた。関西圏が減少し、岡山県内を中心に中国地方出身者が増えていた。そのため通学形態では、下宿生がほとんどではあるが、自宅通学生も徐々に増えつつある。今後は、通学生に対する時間的の制約、身体的疲労などを考慮し、学習支援をしていく必要がある。

アルバイトに関しては、前回調査よりも従事日数や時間が多くなっている傾向がみられた。課外活動も体育系サークルに参加するなど、大学生活が充実しているように思われる。学業との両立ができるよう、支援を継続していく。

前回調査との社会的な変化は、ICT 技術の躍進で、スマートフォンやタブレットなど、情報がますます身近で、簡単に手に入れることができるようになったことである。本学の学生のスマートフォンの所持率は97%と高い数値であった。社会的には、インターネットの活用やSNSの利用などでの問題も多数挙がっている。現状では各学科の状況に合わせて学生に注意喚起を促しているが、入学時に全体で考えていくべき問題であろう。約 1 割の学生がストーカーや窃盗などの被害に遭っていると答えていることから、今後ますます警察署や地域の方々との連携が重要となってくる。交通安全・防犯・インターネット利用など、学生にとって社会生活上の必要な知識を今後も周知していく必要がある。

最後に、調査にご協力をいただいた学生および教職員の皆様に深くお礼を申し上げます。

◇学生生活実態調査代表者

学長　難波正義

◇質問紙作成・集計・報告書執筆

学生生活委員会　杉本幸枝(委員長)

掛屋純子(看護学科)

八尋茂樹(幼児教育学科)

松本百合美(地域福祉学科)

杉井靖和(学務課)

宇野文夫(学生部長)

斎藤健司(学生部次長)